

DREAMS COME TRUE度

アンケート

アンケート調査の概要

1 アンケートの方法

(1)『一般住民』を対象に、基本的に各市町村職員による聞き取りにより調査を行った。

※奄美市と徳之島町については、目標とする標本数が多いので、住民を無作為に抽出してもらい、広域でアンケートを発送した。

(2)『重点3分野関係者』を対象に、各市町村を通じて調査を行った。

※観光分野については奄美群島観光物産協会を通じて、各島の観光協会に依頼し、FAX調査を行った。

2 アンケートの実施期間

令和元年8月5日(月)～令和元年8月22日(金)(18日間)

3 有効回答数

1, 280

(内訳右表参考)

4 回答者属性

年代構成及び男女比は各島で示す

奄美群島島別回答者数及び構成比

(単位:人、%)

| 島 | 人数 | 構成比 |
|-------|-------|-------|
| 奄美大島 | 689 | 53.8 |
| 喜界島 | 75 | 5.9 |
| 徳之島 | 291 | 22.7 |
| 沖永良部島 | 148 | 11.6 |
| 与論島 | 77 | 6.0 |
| 計 | 1,280 | 100.0 |

1 奄美群島

アンケート項目

○ DREAMS COME TRUE度

奄美群島民の夢が実現(様々なチャレンジ、新しい取組みの成功)し、希望にあふれていることを示す指標。

(以下、本レポート全ての項目に同じ)

指標は、毎年実施するアンケートによって把握し、統計等では測ることができない精神的な面を捉える指標として位置づける。

回答者属性

奄美群島年代別回答者数

(単位:人、%)

| 年代 | 人数 | 構成比 |
|-------|-------|-------|
| 10代 | 171 | 13.4 |
| 20代 | 74 | 5.8 |
| 30代 | 150 | 11.7 |
| 40代 | 170 | 13.3 |
| 50代 | 188 | 14.7 |
| 60代以上 | 525 | 41.0 |
| 未回答 | 2 | 0.2 |
| 計 | 1,280 | 100.0 |

奄美群島回答者男女比

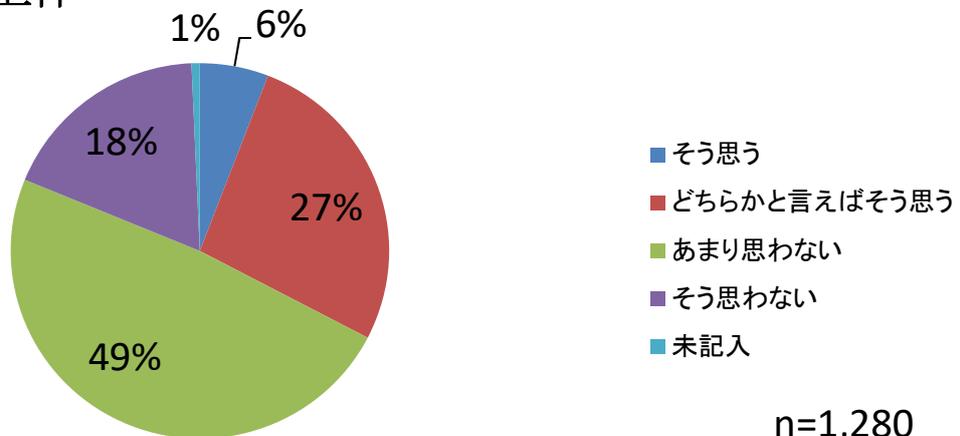
(単位:人、%)

| 性別 | 人数 | 構成比 |
|-----|-------|-------|
| 男性 | 676 | 52.8 |
| 女性 | 603 | 47.1 |
| 未回答 | 1 | 0.1 |
| 計 | 1,280 | 100.0 |

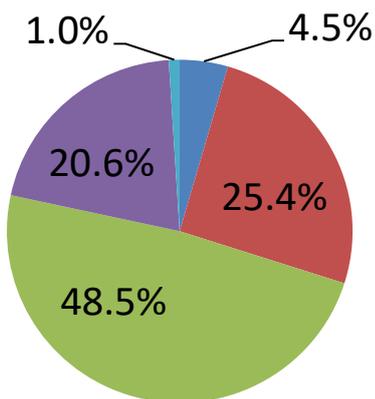
DREAMS COME TRUE 度

Q1 「夢を実現させた人が周りに増えた。」

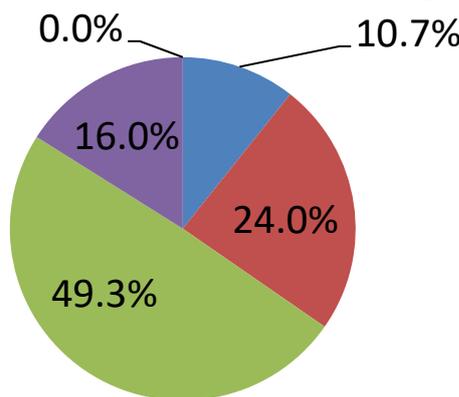
奄美群島全体



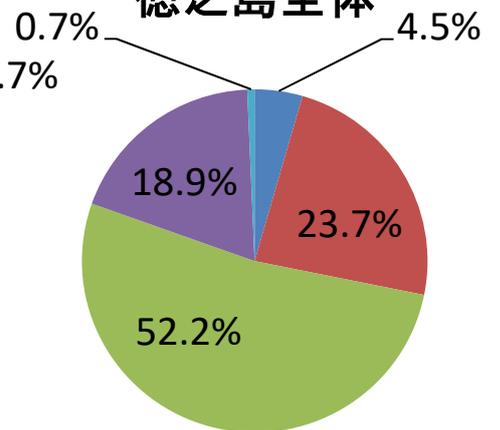
奄美大島全体



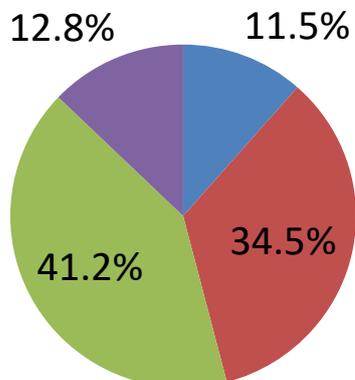
喜界島全体



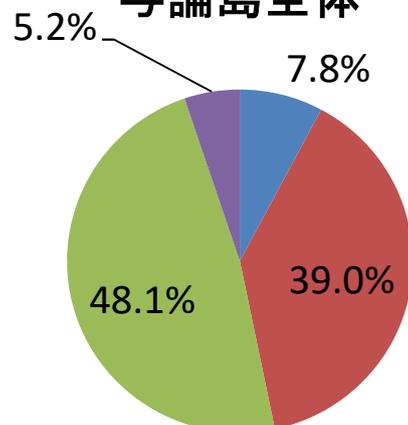
徳之島全体



沖永良部島全体



与論島全体

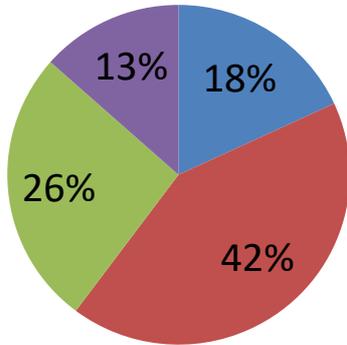


DREAMS COME TRUE 度 (奄美群島年代別回答)

Q1 「夢を実現させた人が周りに増えた。」

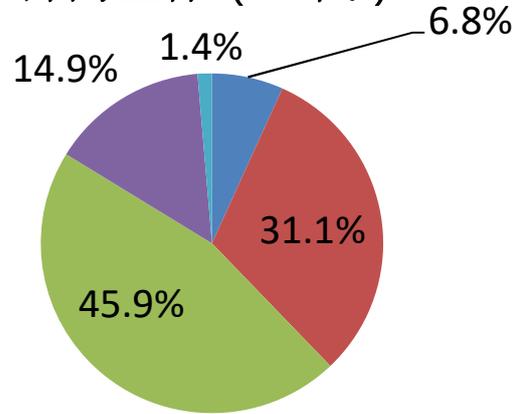
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

群島全体 (10代)



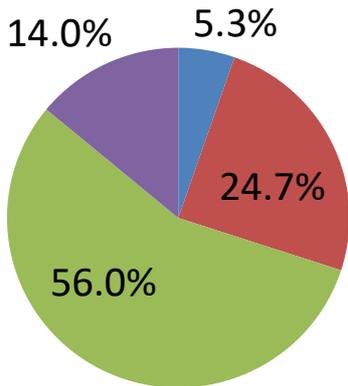
n=171

群島全体 (20代)



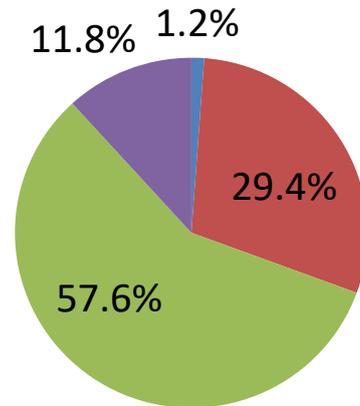
n=74

群島全体 (30代)



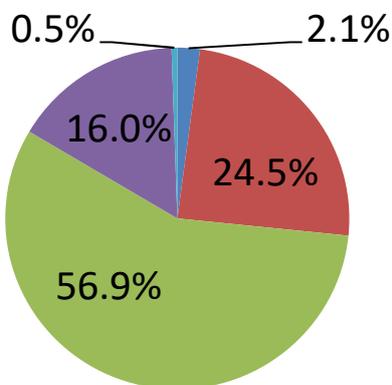
n=150

群島全体 (40代)



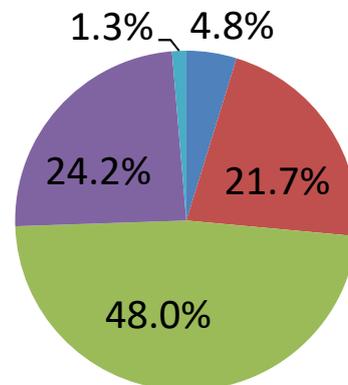
n=170

群島全体 (50代)



n=188

群島全体 (60代以上)

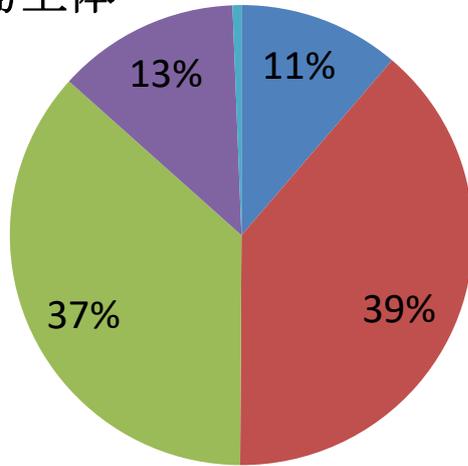


n=525

DREAMS COME TRUE 度

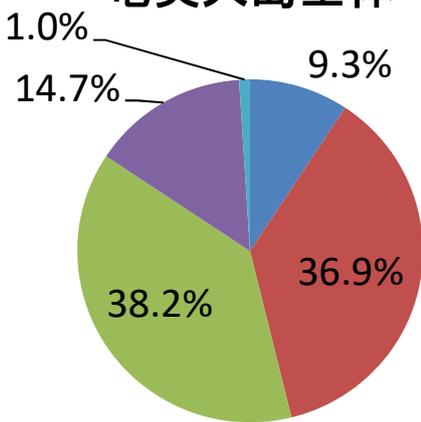
Q2 「新しいことにチャレンジしている若者が増えた。」

奄美群島全体



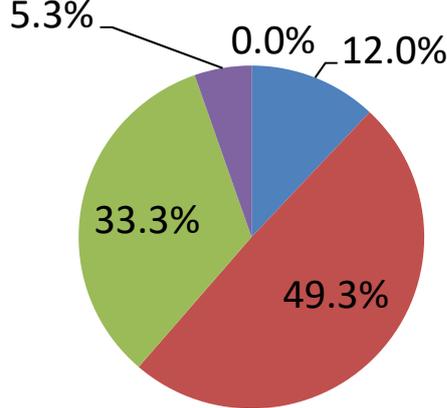
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

奄美大島全体



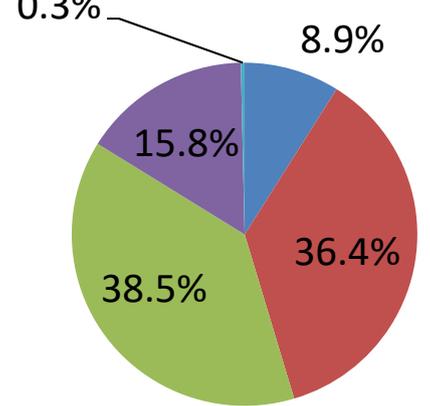
n=689

喜界島全体



n=75

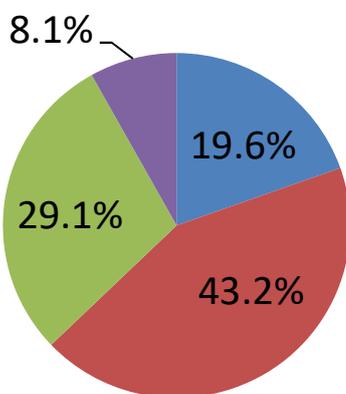
徳之島全体



n=1,280

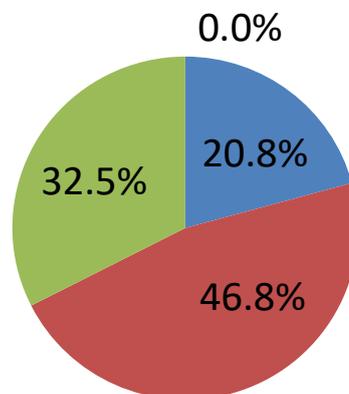
n=291

沖永良部島全体



n=148

与論島全体



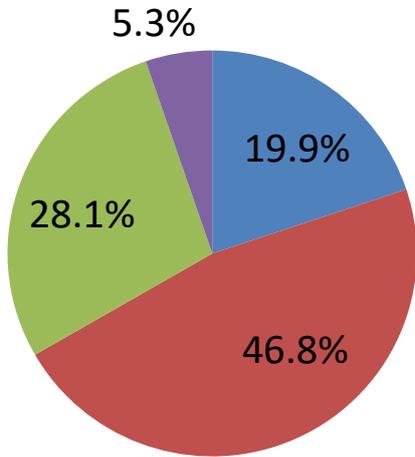
n=77

DREAMS COME TRUE 度 (奄美群島年代別回答)

Q2 「新しいことにチャレンジしている若者が増えた。」

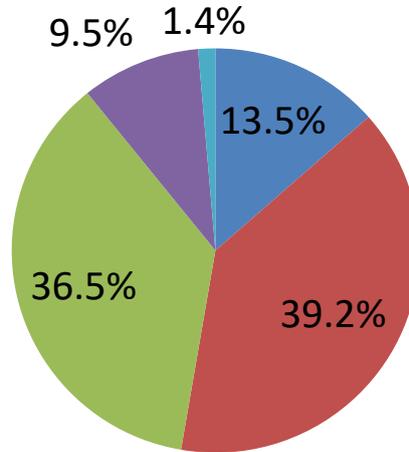
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

群島全体 (10代)



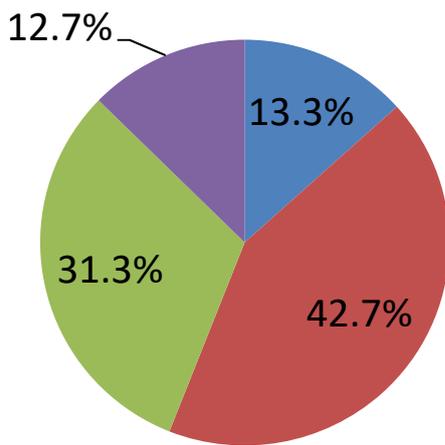
n=171

群島全体 (20代)



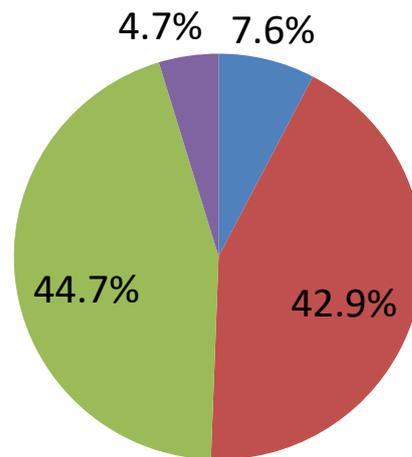
n=74

群島全体 (30代)



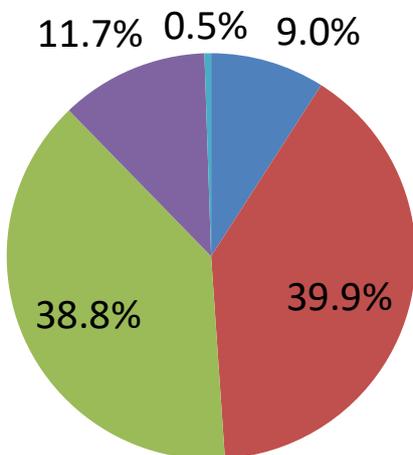
n=150

群島全体 (40代)



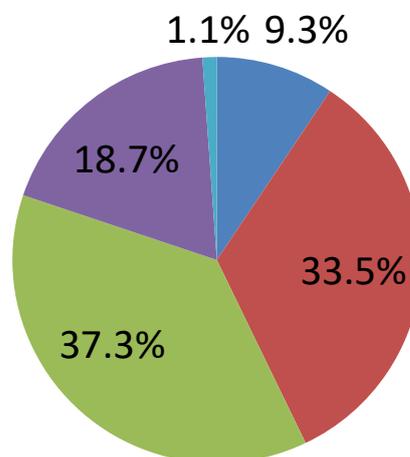
n=170

群島全体 (50代)



n=188

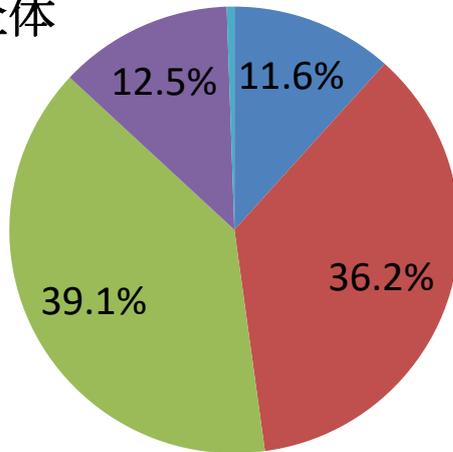
群島全体 (60代以上)



n=525

DREAMS COME TRUE 度
Q3 「周りの若者が活発になっている。」

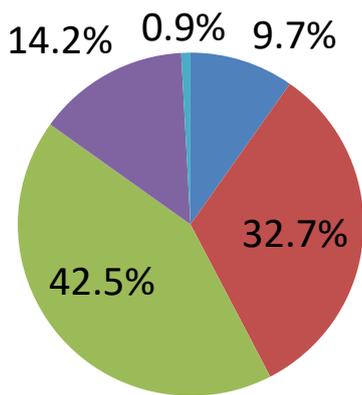
奄美群島全体



- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

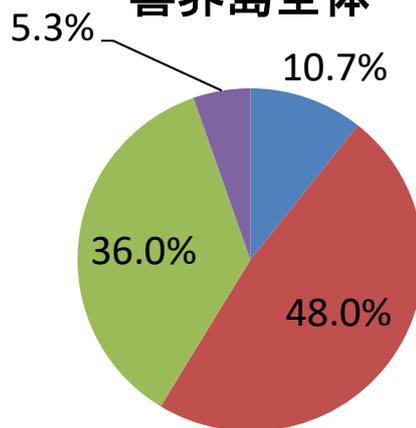
n=1,280

奄美大島全体



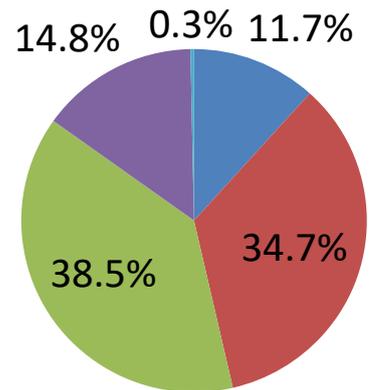
n=689

喜界島全体



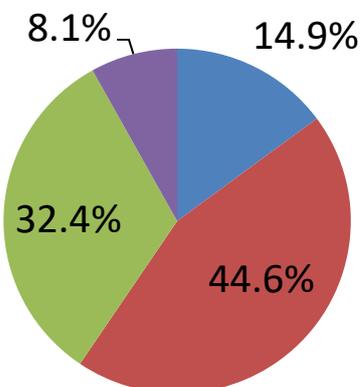
n=75

徳之島全体



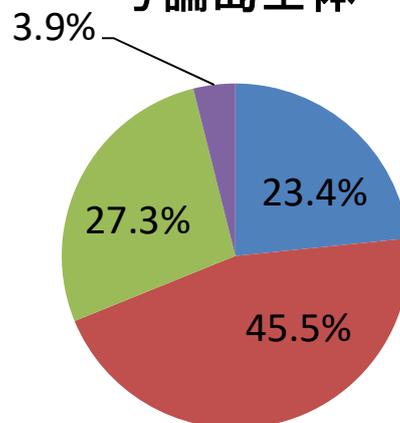
n=291

沖永良部島全体



n=148

与論島全体

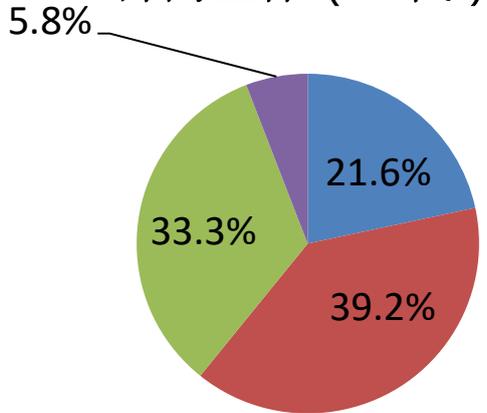


n=77

DREAMS COME TRUE 度(奄美群島年代別回答)
 Q3 「周りの若者が活発になっている。」

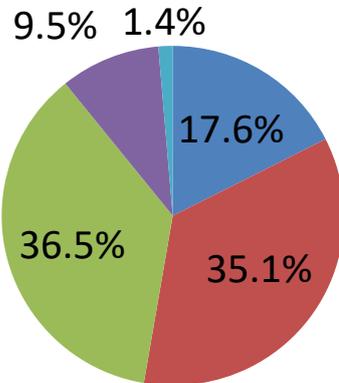
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

群島全体 (10代)



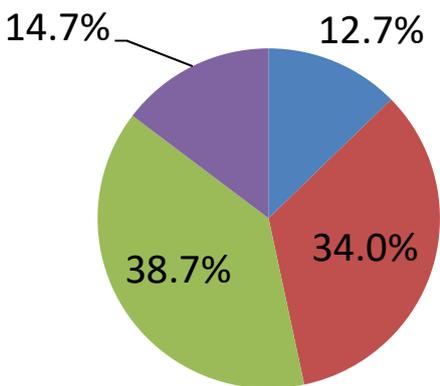
n=171

群島全体 (20代)



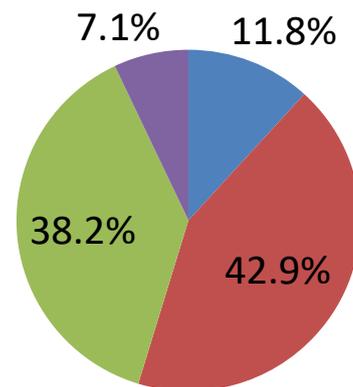
n=74

群島全体 (30代)



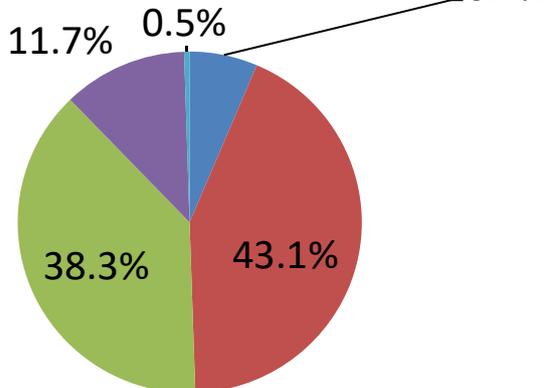
n=150

群島全体 (40代)



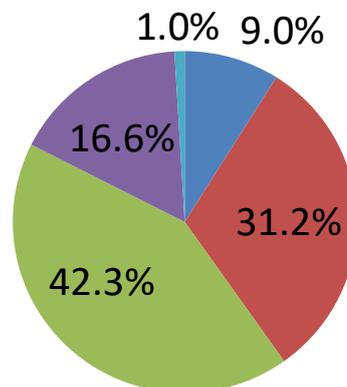
n=170

群島全体 (50代)



n=188

群島全体 (60代以上)



n=525

奄美大島

アンケート項目

○ 結い度

奄美大島の生活風土をつないでいくための指標。

指標は、毎年実施するアンケートによって把握し、統計等では測ることができない精神的な面を捉える指標として位置づける。

回答者属性

奄美大島年代別回答者数

(単位:人、%)

| 年代 | 人数 | 構成比 |
|-------|-----|-------|
| 10代 | 78 | 11.3 |
| 20代 | 41 | 6.0 |
| 30代 | 81 | 11.8 |
| 40代 | 95 | 13.8 |
| 50代 | 111 | 16.1 |
| 60代以上 | 281 | 40.8 |
| 未回答 | 2 | 0.3 |
| 計 | 689 | 100.0 |

奄美大島回答者男女比

(単位:人、%)

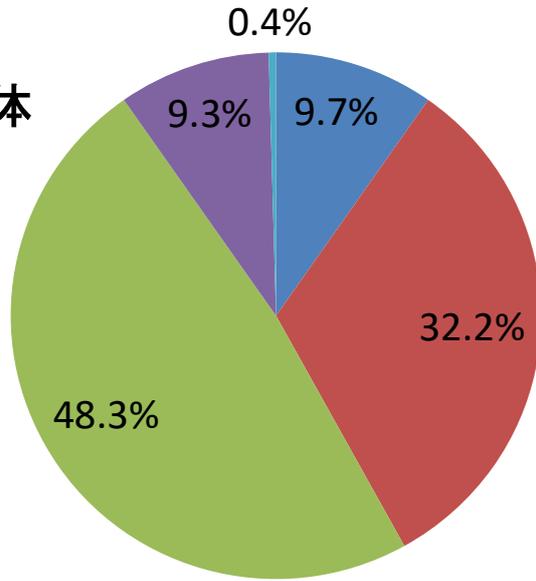
| 性別 | 人数 | 構成比 |
|-----|-----|-------|
| 男性 | 338 | 49.1 |
| 女性 | 350 | 50.8 |
| 未回答 | 1 | 0.1 |
| 計 | 689 | 100.0 |

結い度

Q1 「住民がお互いに助け合う「結いの精神」が高まった。」

- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

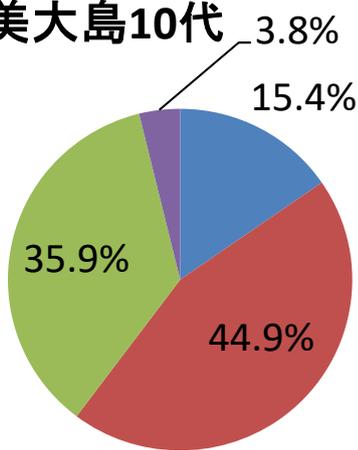
奄美大島全体



※未記入2件

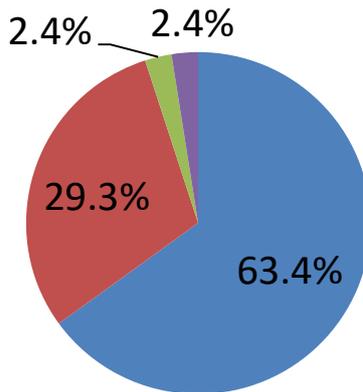
n=689

奄美大島10代



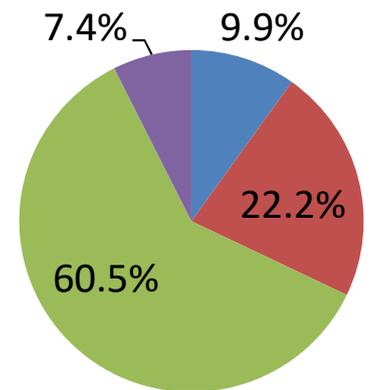
n=78

奄美大島20代



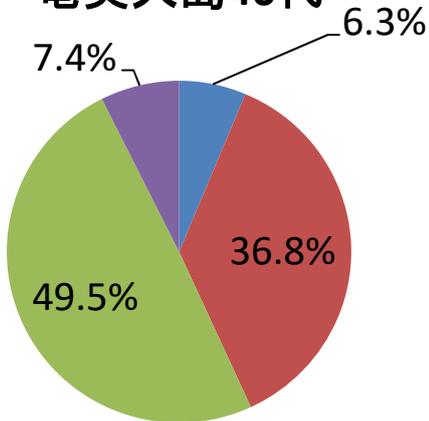
n=41

奄美大島30代



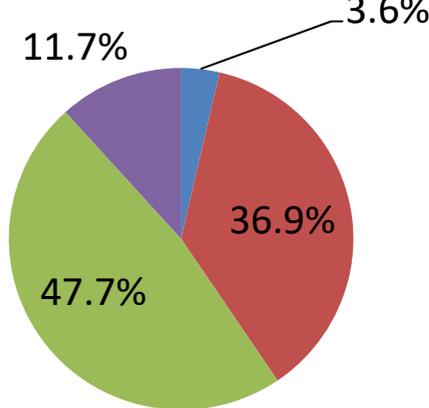
n=81

奄美大島40代



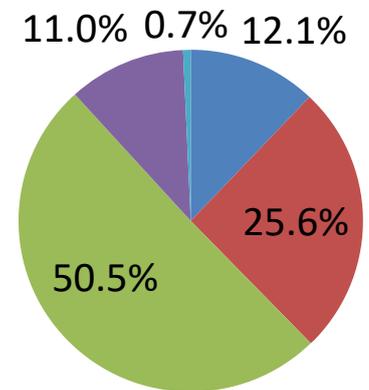
n=95

奄美大島50代



n=111

奄美大島60代以上



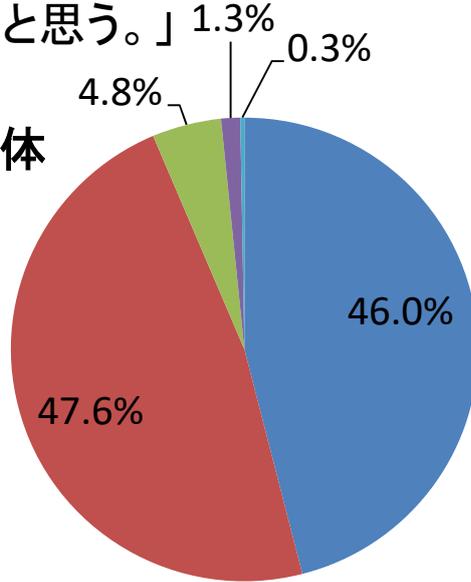
n=281

結び度

Q2 「周りに困った人がいる際に、自分ができるところを何かしてあげたいと思う。」

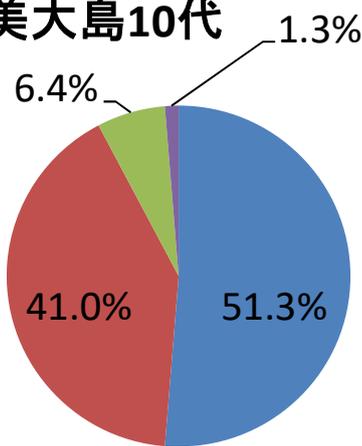
- そう思う
 - どちらかと言えばそう思う
 - あまり思わない
 - そう思わない
 - 未記入
- ※未記入2件

奄美大島全体



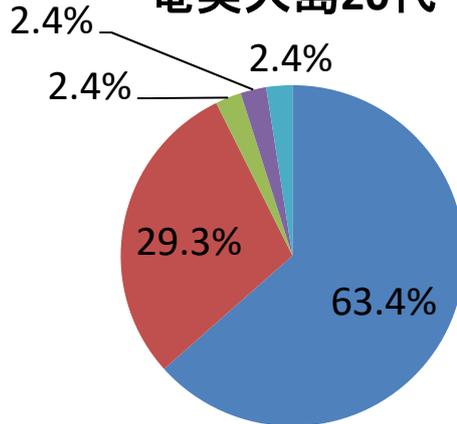
n=689

奄美大島10代



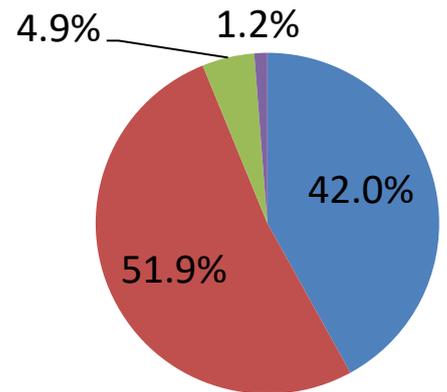
n=78

奄美大島20代



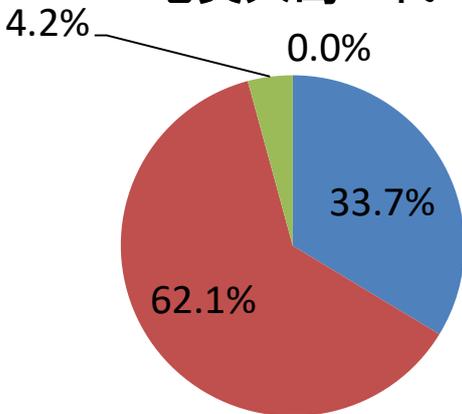
n=41

奄美大島30代



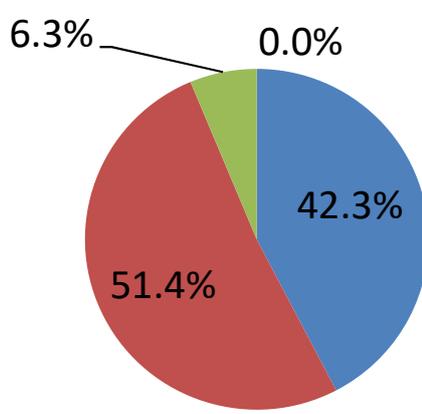
n=81

奄美大島40代



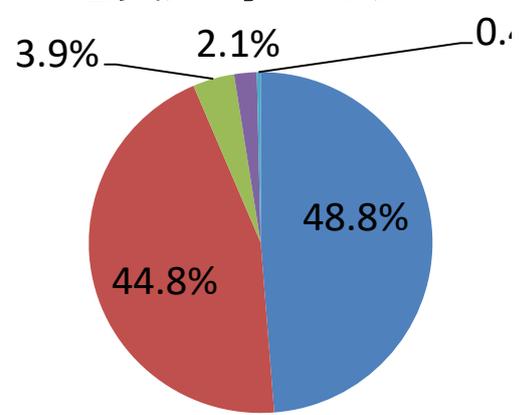
n=95

奄美大島50代



n=111

奄美大島60代以上



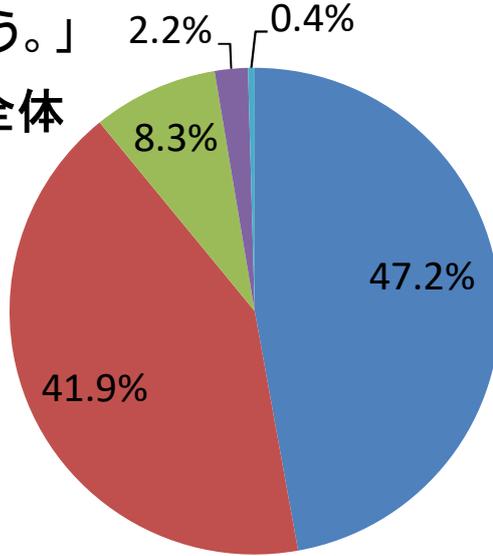
n=281

結い度

Q3 「これからの若い世代に「結いの精神」を伝えていきたいと思う。」

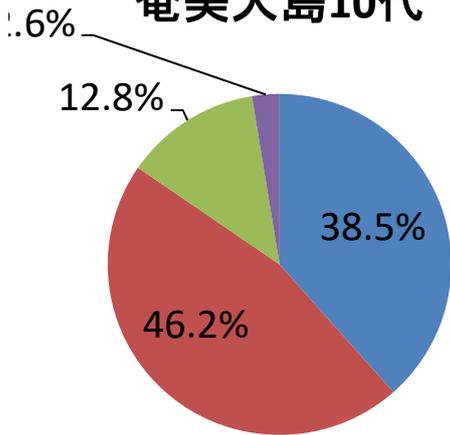
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

奄美大島全体



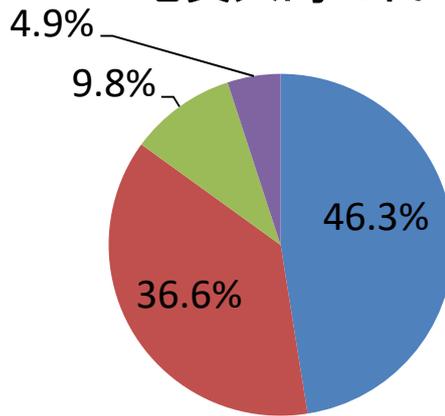
n=689

奄美大島10代



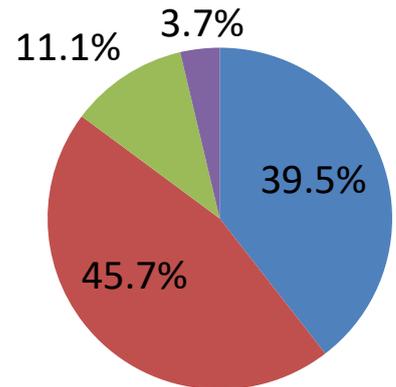
n=78

奄美大島20代



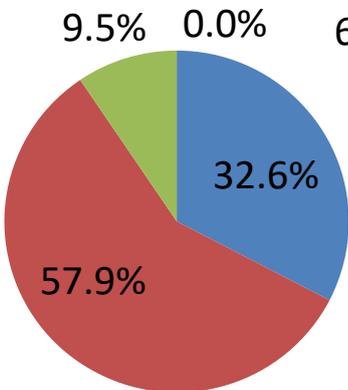
n=41

奄美大島30代



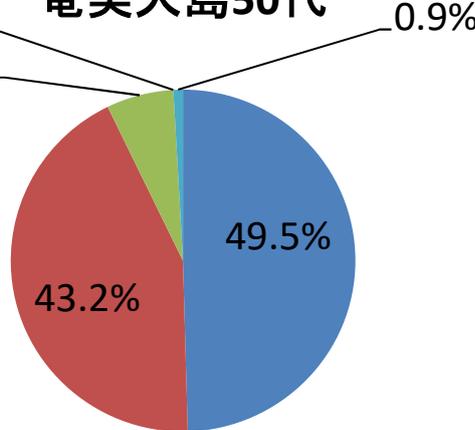
n=81

奄美大島40代



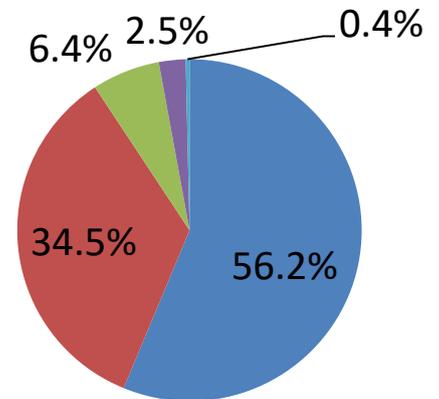
n=95

奄美大島50代



n=111

奄美大島60代以上



n=281

喜界島

アンケート項目

○ 幸福度

魅力ある島(集落)で暮らすことを実現する際の指標。

回答者属性

喜界島年代別回答者数

(単位:人、%)

| 年代 | 人数 | 構成比 |
|-------|----|-------|
| 10代 | 12 | 16.0 |
| 20代 | 4 | 5.3 |
| 30代 | 11 | 14.7 |
| 40代 | 7 | 9.3 |
| 50代 | 8 | 10.7 |
| 60代以上 | 33 | 44.0 |
| 計 | 75 | 100.0 |

喜界島回答者男女比

(単位:人、%)

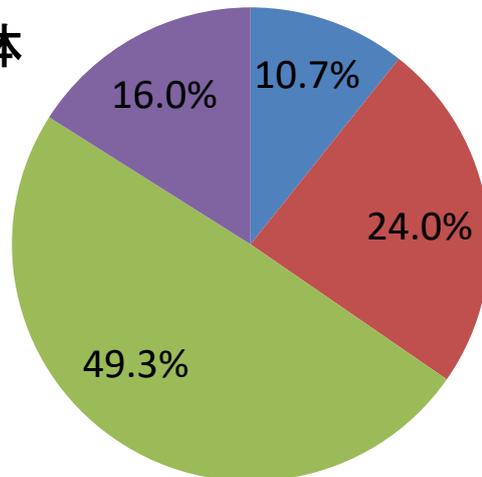
| 性別 | 人数 | 構成比 |
|----|----|-------|
| 男性 | 51 | 68.0 |
| 女性 | 24 | 32.0 |
| 計 | 75 | 100.0 |

幸福度

Q1 「自分自身が幸せだと思う。」

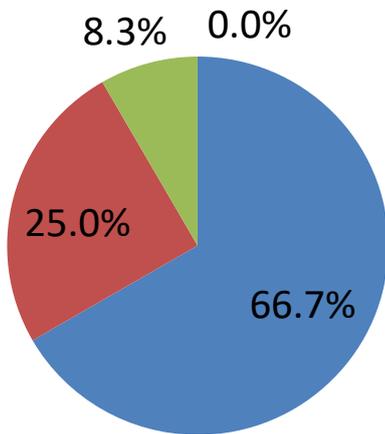
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

喜界島全体



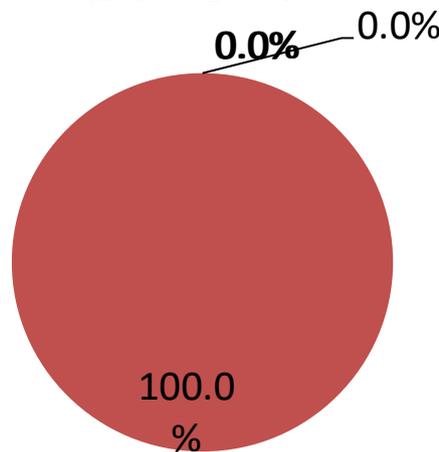
n=75

喜界島10代



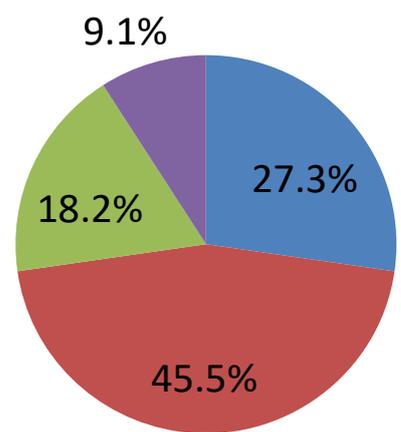
n=12

喜界島20代



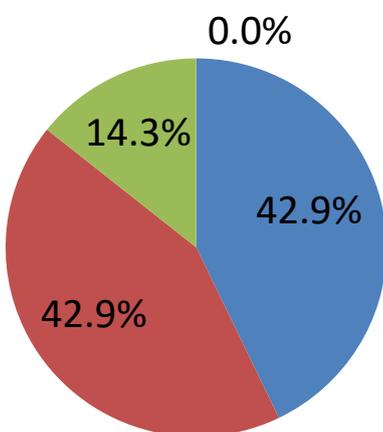
n=4

喜界島30代



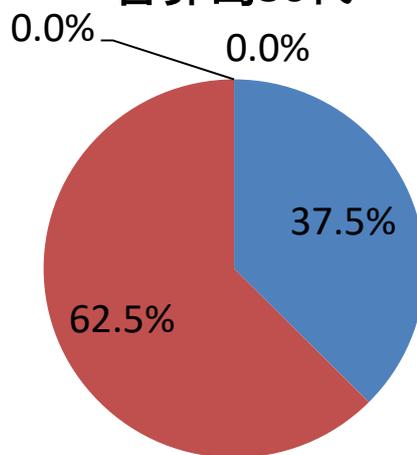
n=11

喜界島40代



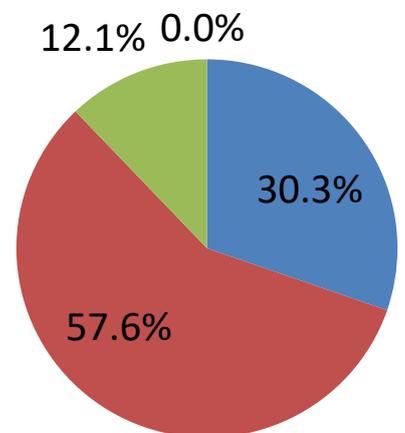
n=7

喜界島50代



n=8

喜界島60代



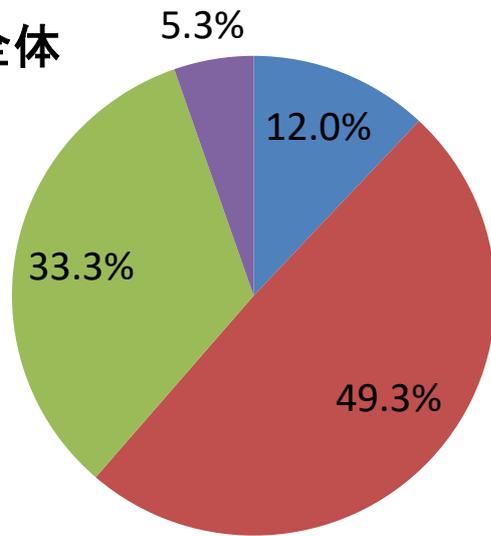
n=33

幸福度

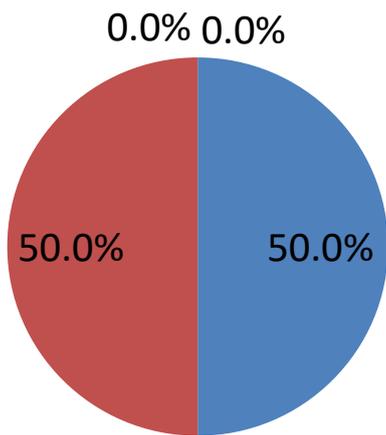
Q2 「今の生活に満足している。」

- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

喜界島全体

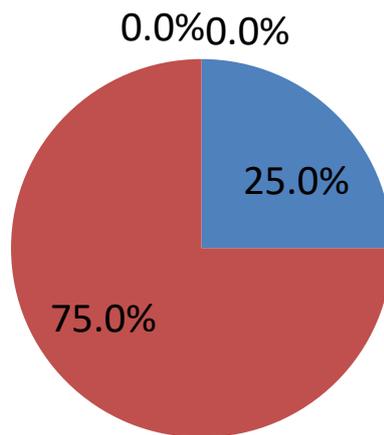


喜界島10代



n=12

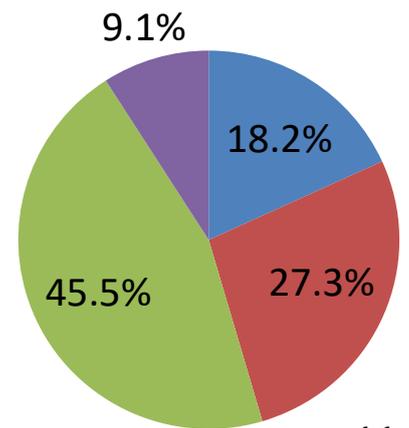
喜界島20代



n=4

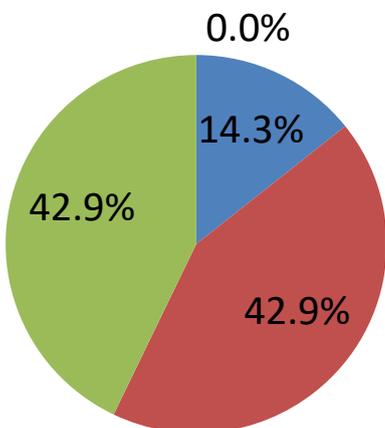
n=75

喜界島30代



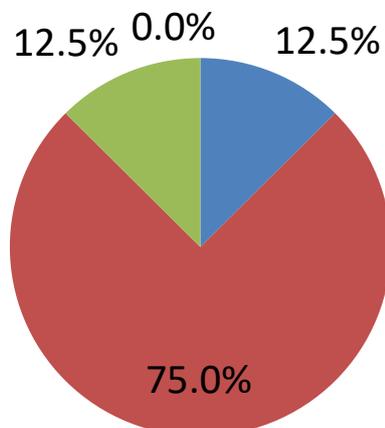
n=11

喜界島40代



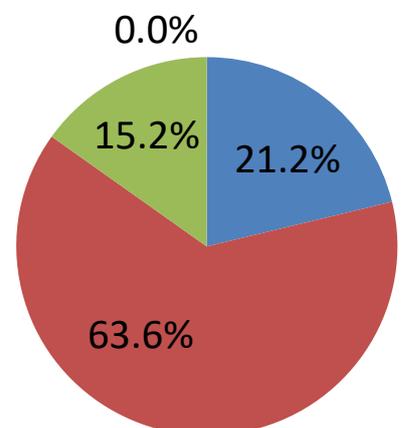
n=7

喜界島50代



n=8

喜界島60代



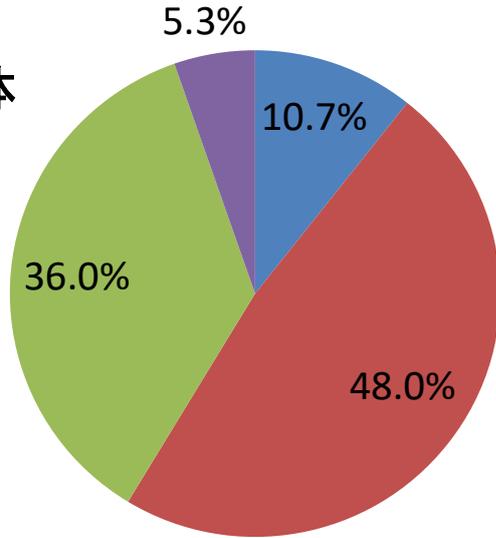
n=33

幸福度

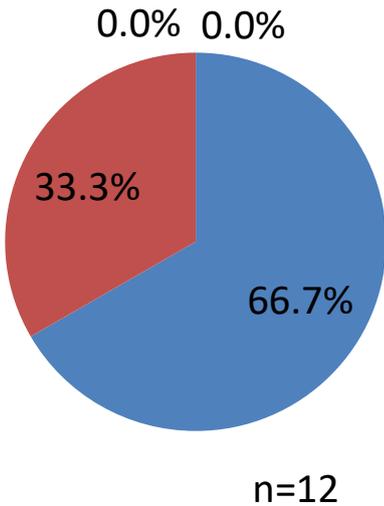
Q3 「島(集落)に暮らすことに幸福を感じる。」

- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

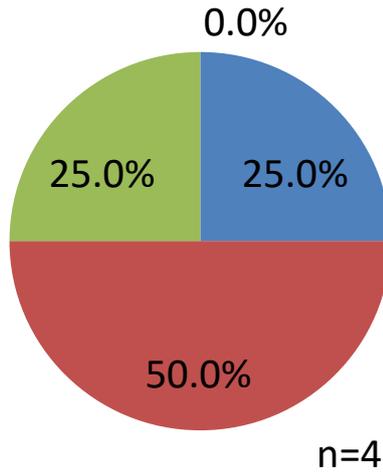
喜界島全体



喜界島10代

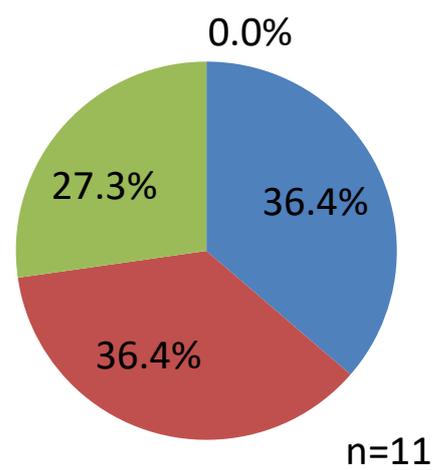


喜界島20代

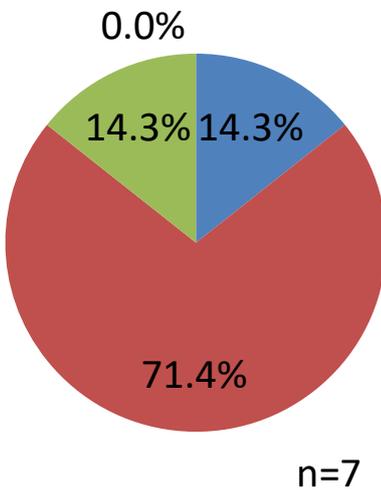


n=75

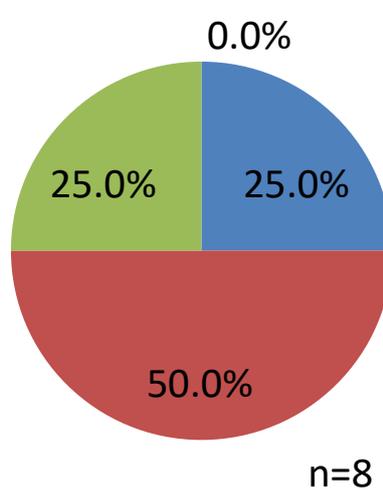
喜界島30代



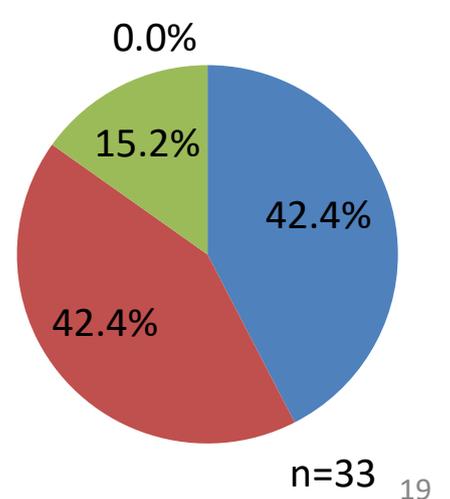
喜界島40代



喜界島50代



喜界島60代



徳之島

アンケート項目

徳之島では独自のアンケート項目を設定していない。

回答者属性(DREAMS COME TRUE度)

徳之島年代別回答者数

(単位:人、%)

| 年代 | 人数 | 構成比 |
|-------|-----|-------|
| 10代 | 46 | 15.8 |
| 20代 | 16 | 5.5 |
| 30代 | 30 | 10.3 |
| 40代 | 34 | 11.7 |
| 50代 | 38 | 13.1 |
| 60代以上 | 127 | 43.6 |
| 計 | 291 | 100.0 |

徳之島回答者男女比

(単位:人、%)

| 性別 | 人数 | 構成比 |
|----|-----|-------|
| 男性 | 157 | 54.0 |
| 女性 | 134 | 46.0 |
| 計 | 291 | 100.0 |

沖永良部島

アンケート項目

○ 島の魅力

沖永良部島を愛する人達を示す指標。

○ 新商品数

沖永良部島で地域資源を活用した特産品開発を示す指標。

※なお、上記2つのアンケート項目について、実施計画ではそれぞれ設問を3つ設定しているが、今回のアンケートでは住民向けアンケート項目の2つのみを調査した。

回答者属性

沖永良部島年代別回答者数

(単位:人、%)

| 年代 | 人数 | 構成比 |
|-------|-----|-------|
| 10代 | 24 | 16.2 |
| 20代 | 7 | 4.7 |
| 30代 | 16 | 10.8 |
| 40代 | 22 | 14.9 |
| 50代 | 21 | 14.2 |
| 60代以上 | 58 | 39.2 |
| 計 | 148 | 100.0 |

沖永良部島回答者男女比

(単位:人、%)

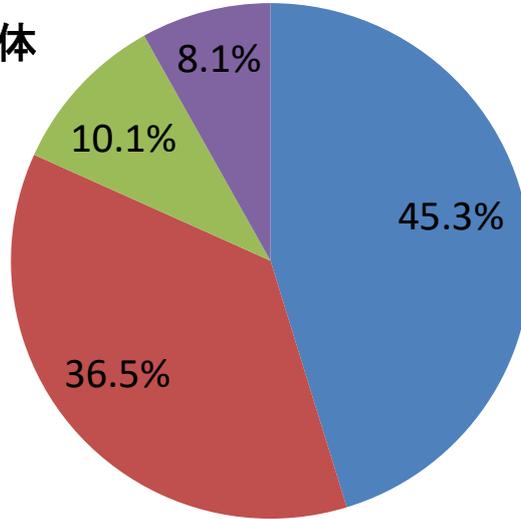
| 性別 | 人数 | 構成比 |
|----|-----|-------|
| 男性 | 83 | 56.1 |
| 女性 | 65 | 43.9 |
| 計 | 148 | 100.0 |

島の魅力

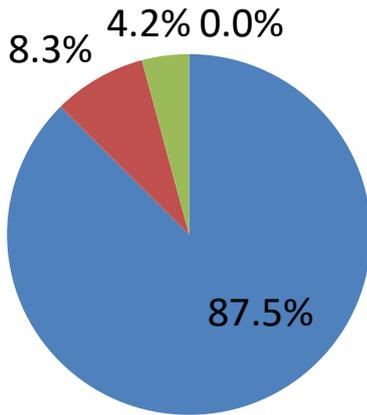
Q1 「この島がとても魅力的な島だと思う。」

- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

沖永良部島全体

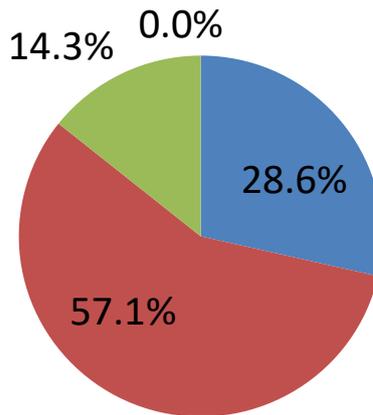


沖永良部島10代



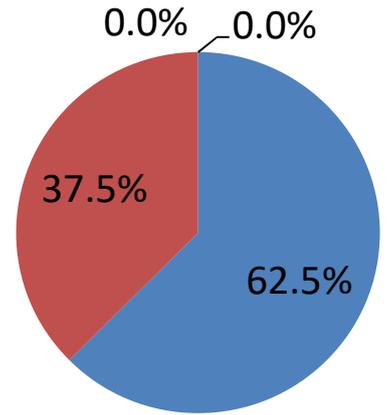
n=24

沖永良部島20代



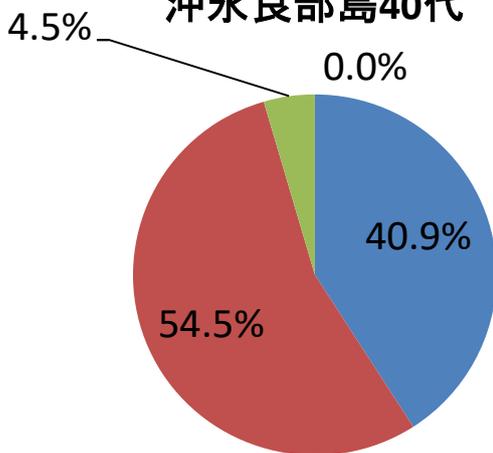
n=7

n=148
沖永良部島30代



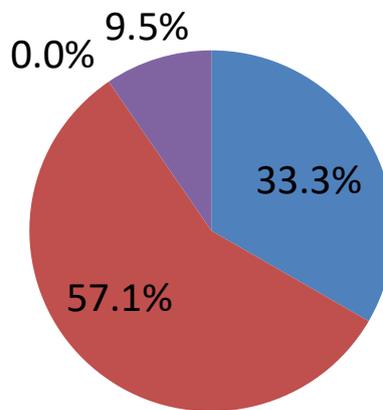
n=16

沖永良部島40代



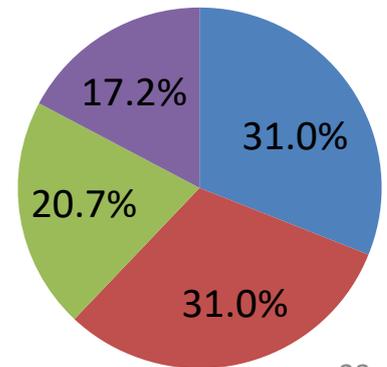
n=22

沖永良部島50代



n=21

沖永良部島60代



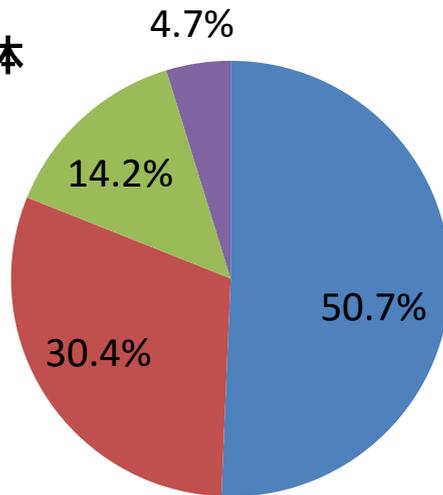
n=58

島の魅力

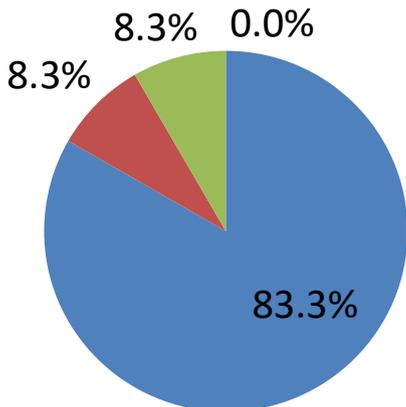
Q2 「この島のことを、島外の人達に対しても
自慢できる島だと思う。」

- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

沖永良部島全体

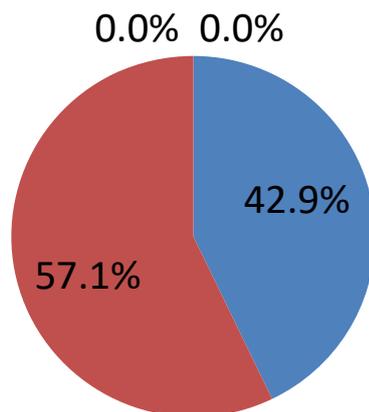


沖永良部島10代



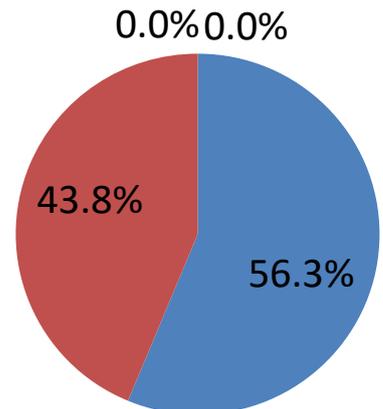
n=24

沖永良部島20代



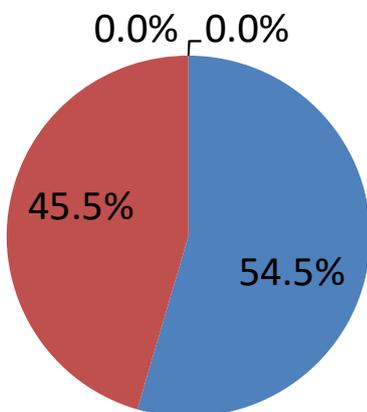
n=7

n=148
沖永良部島30代



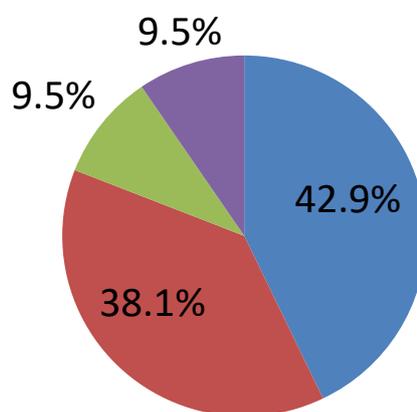
n=16

沖永良部島40代



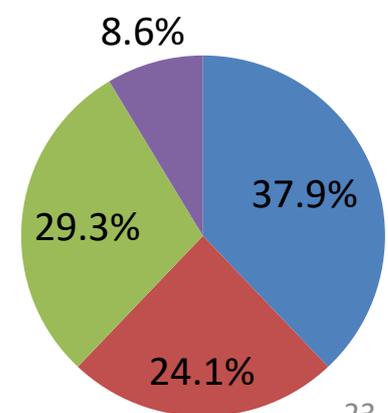
n=22

沖永良部島50代



n=21

沖永良部島60代



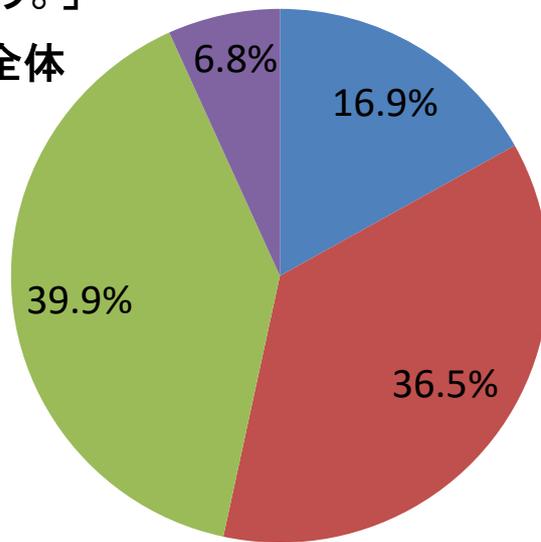
23
n=58

新商品数

Q1 「島の特産品について、新しい商品が増えたと思う。」

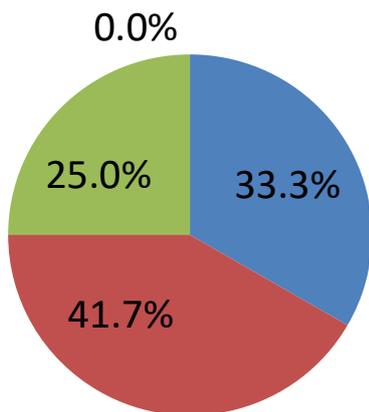
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

沖永良部島全体



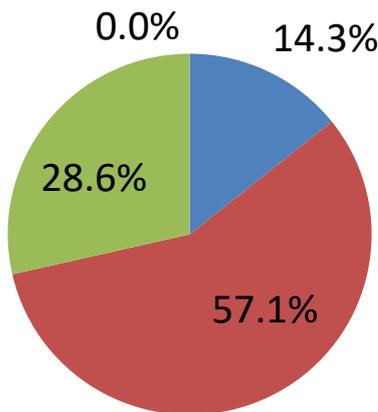
n=148

沖永良部島10代



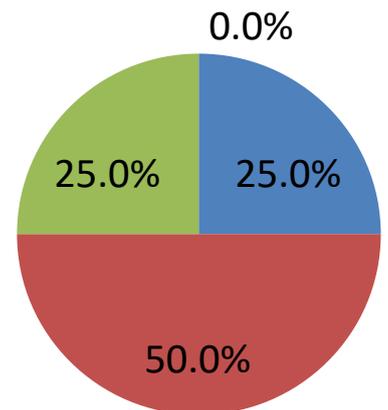
n=24

沖永良部島20代



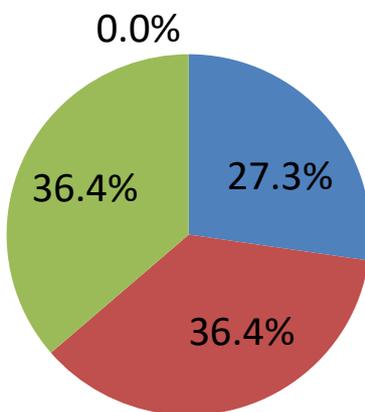
n=7

沖永良部島30代



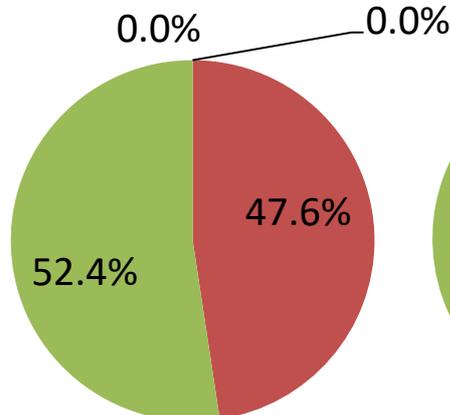
n=16

沖永良部島40代



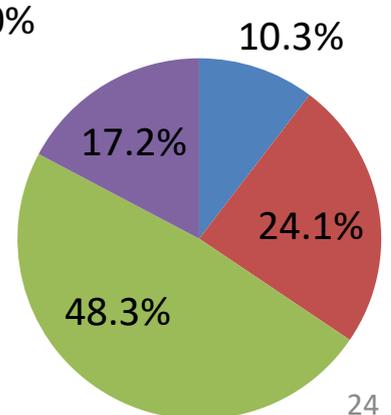
n=22

沖永良部島50代



n=21

沖永良部島60代



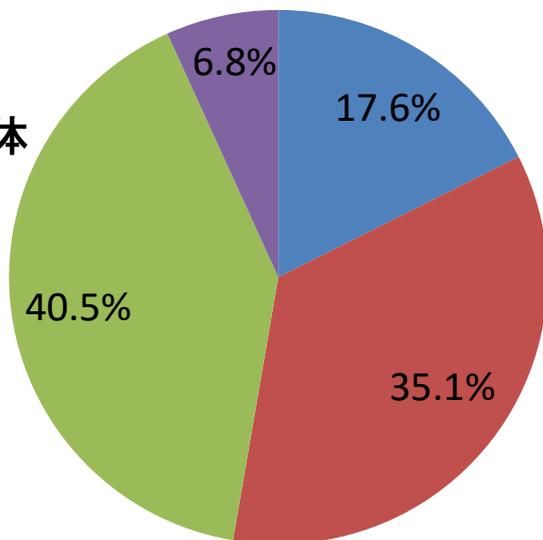
n=58

新商品数

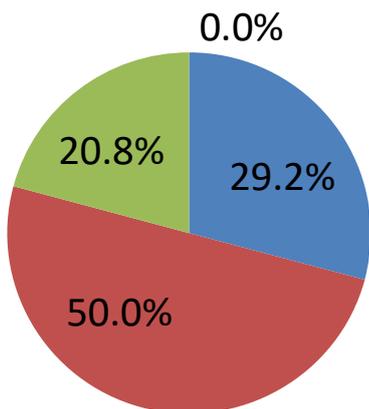
Q2 「島の特産品について、魅力的なものが増えたと思う。」

- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

沖永良部島全体

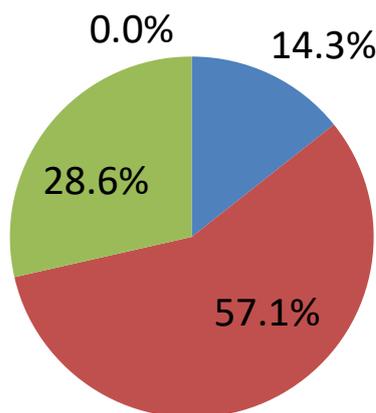


沖永良部島10代



n=24

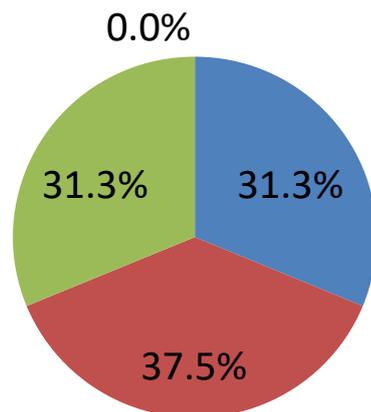
沖永良部島20代



n=7

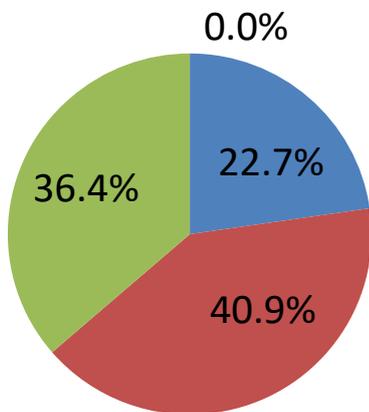
n=128

沖永良部島30代



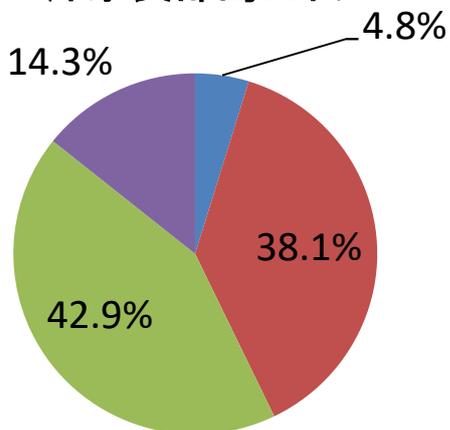
n=16

沖永良部島40代



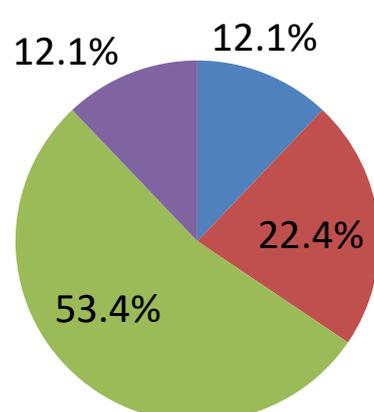
n=22

沖永良部島50代



n=21

沖永良部島60代



n=25
n=58

与論島

アンケート項目

- 伝統文化の継承者数
生活風土をつないでいくための指標。
- 豊かな自然の継承
魅力ある島で暮らすことを実現する際の指標。
- 安全・安心で豊かな生活環境
安心した生活を送ることができる指標。
- 教育環境
若者が希望を持って暮らすことができる指標。
- 正しい情報発信とICT技術のある生活環境
産業の担い手が確保され、次世代につないでいくための指標。

回答者属性

与論島年代別回答者数

(単位:人、%)

| 年代 | 人数 | 構成比 |
|-------|----|-------|
| 10代 | 11 | 14.3 |
| 20代 | 6 | 7.8 |
| 30代 | 12 | 15.6 |
| 40代 | 12 | 15.6 |
| 50代 | 10 | 13.0 |
| 60代以上 | 26 | 33.8 |
| 計 | 77 | 100.0 |

与論島回答者男女比

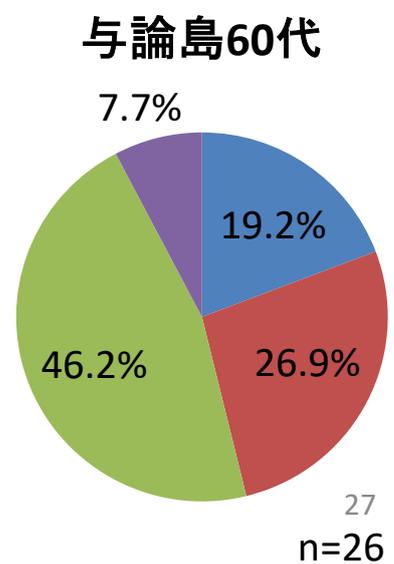
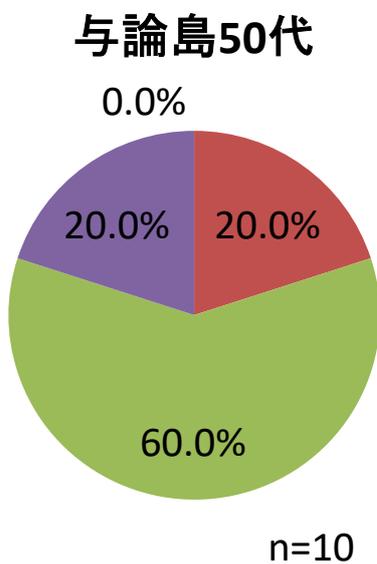
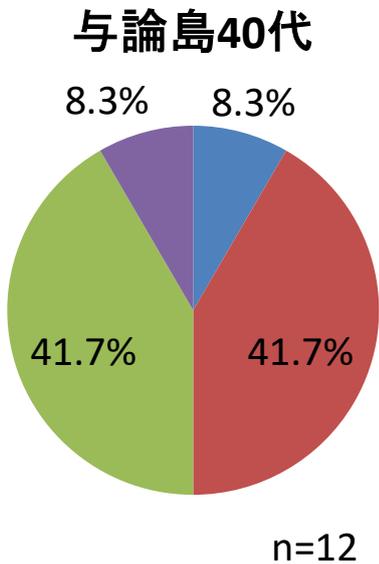
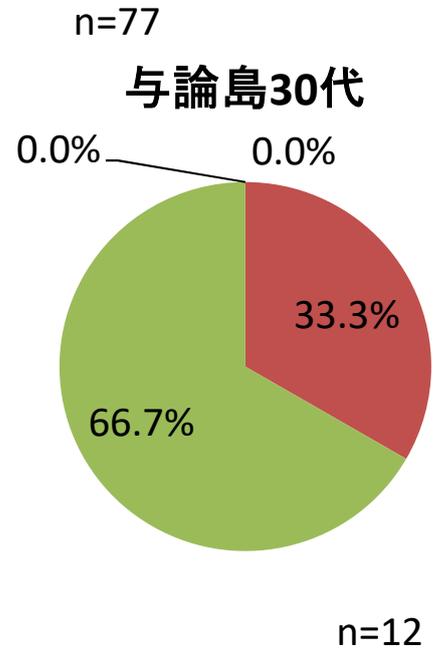
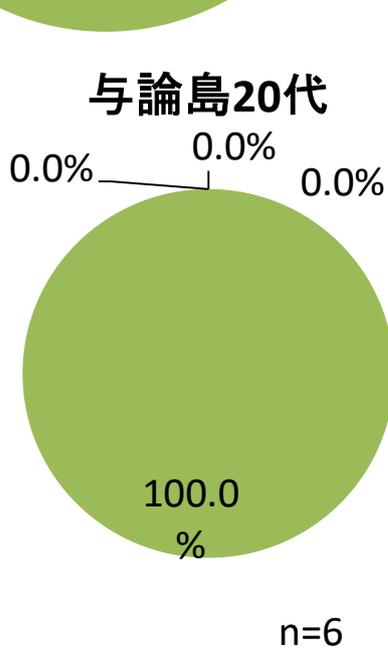
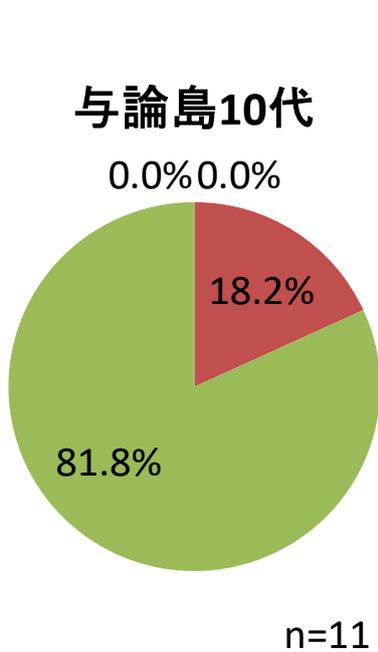
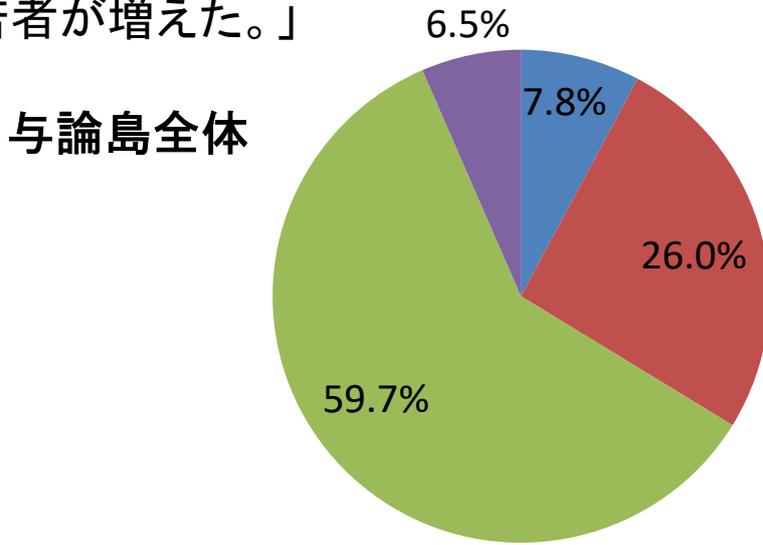
(単位:人、%)

| 性別 | 人数 | 構成比 |
|----|----|-------|
| 男性 | 47 | 61.0 |
| 女性 | 30 | 39.0 |
| 計 | 77 | 100.0 |

伝統文化の継承者数

Q1 「伝統文化活動に積極的に取り組んでいる若者が増えた。」

- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

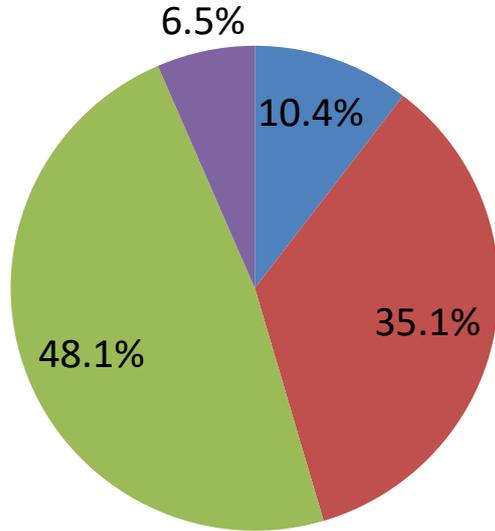


伝統文化の継承者数

Q2 「伝統文化を守り、次世代へつないでいくという住民意識が高まった。」

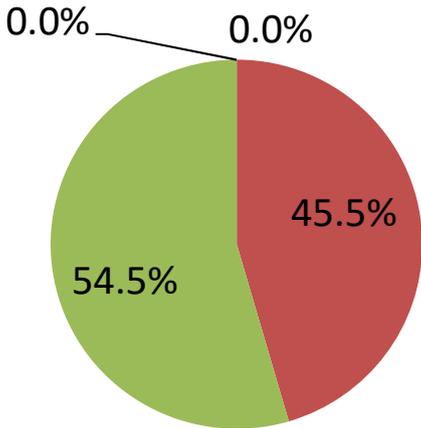
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

与論島全体



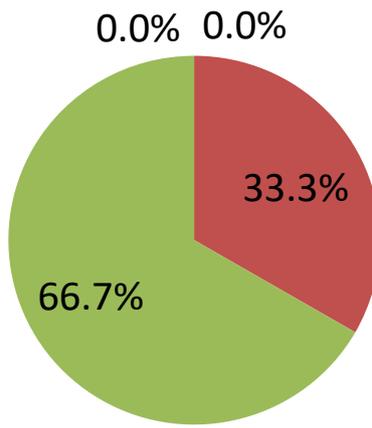
n=77

与論島10代



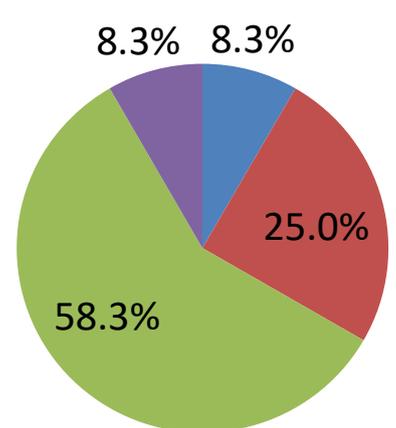
n=11

与論島20代



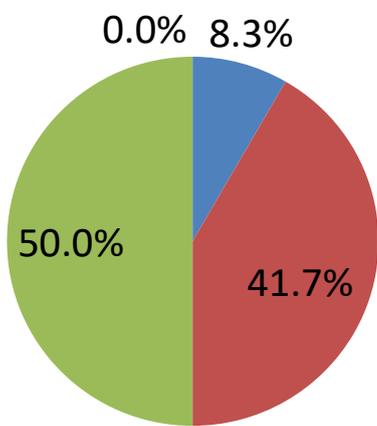
n=6

与論島30代



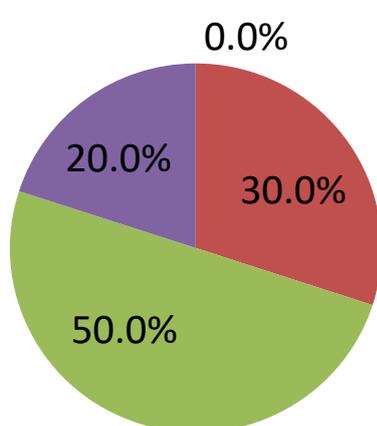
n=12

与論島40代



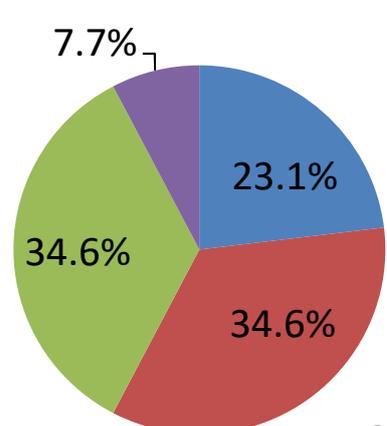
n=12

与論島50代



n=10

与論島60代



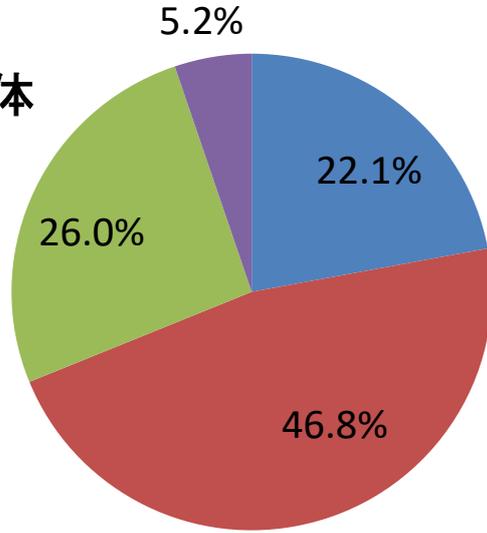
n=26

伝統文化の継承者数

Q3 「学校などあらゆる場面で島の伝統文化に触れる機会が増えた。」

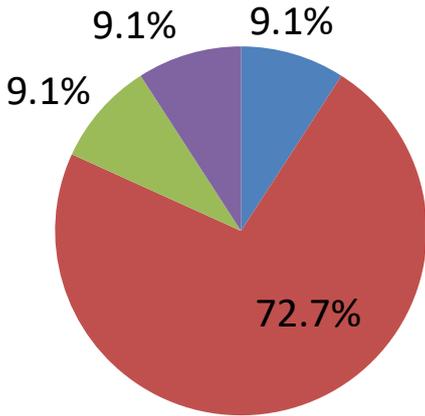
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

与論島全体



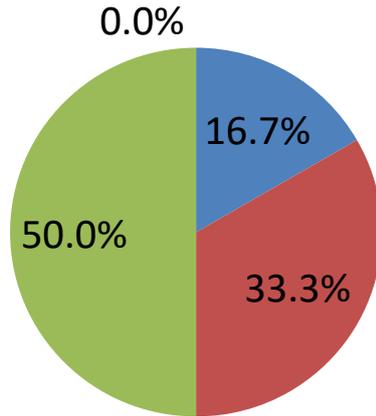
n=77

与論島10代



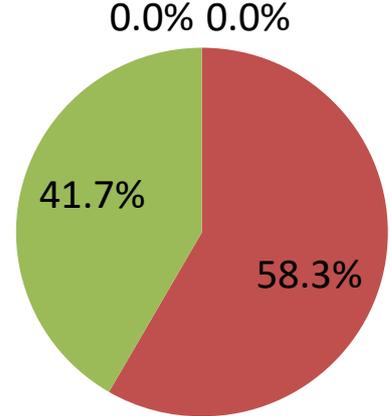
n=11

与論島20代



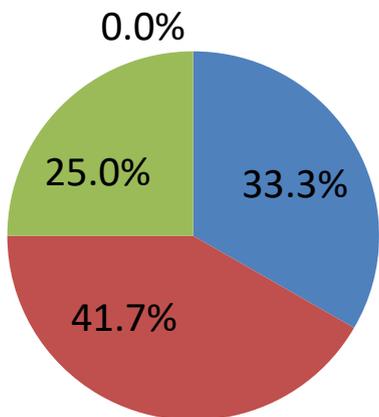
n=6

与論島30代



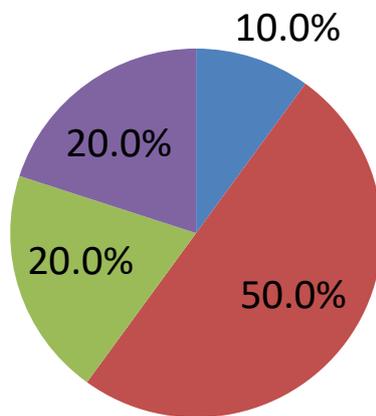
n=12

与論島40代



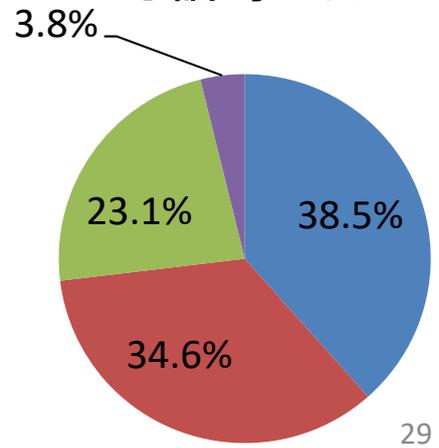
n=12

与論島50代



n=10

与論島60代



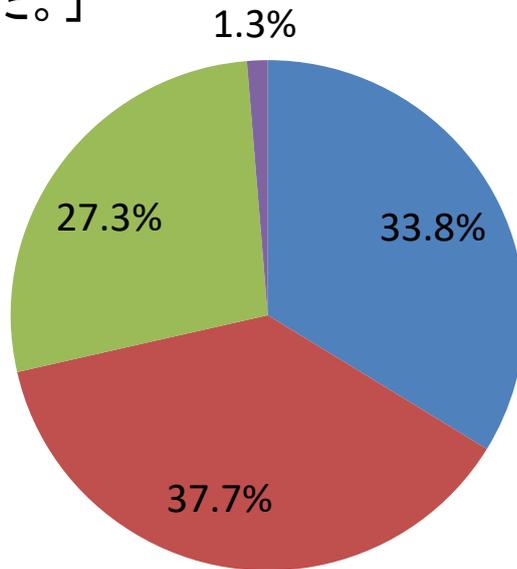
n=26

豊かな自然の継承

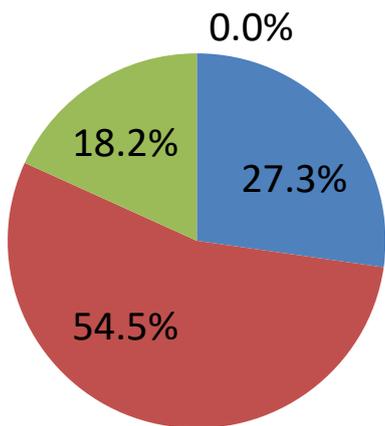
Q1 「次の世代へ残すべき自然を守るという 住民意識が高まった。」

- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

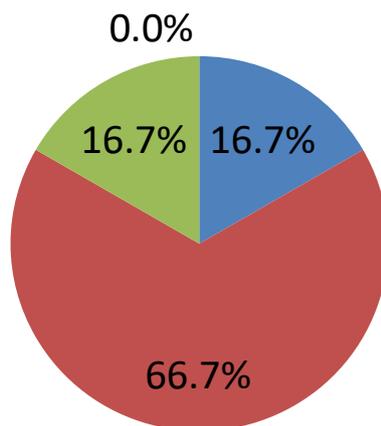
与論島全体



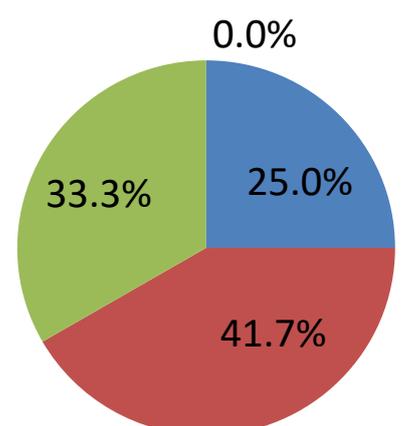
与論島10代



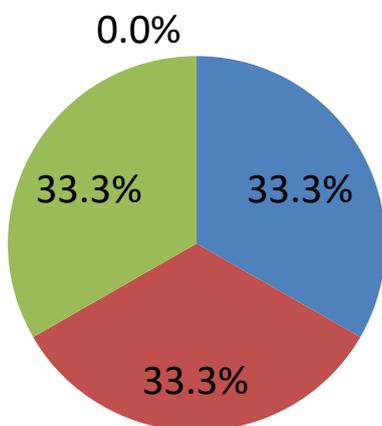
与論島20代



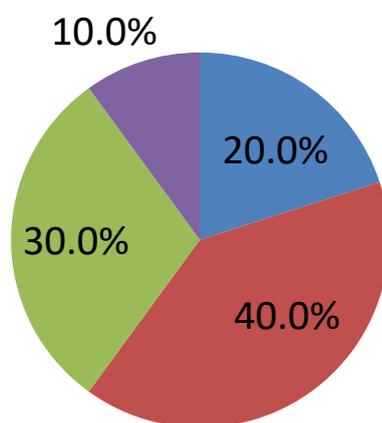
与論島30代



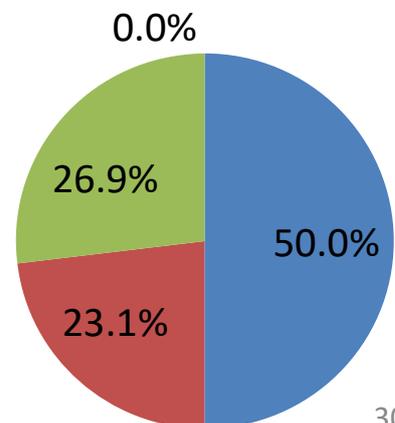
与論島40代



与論島50代



与論島60代

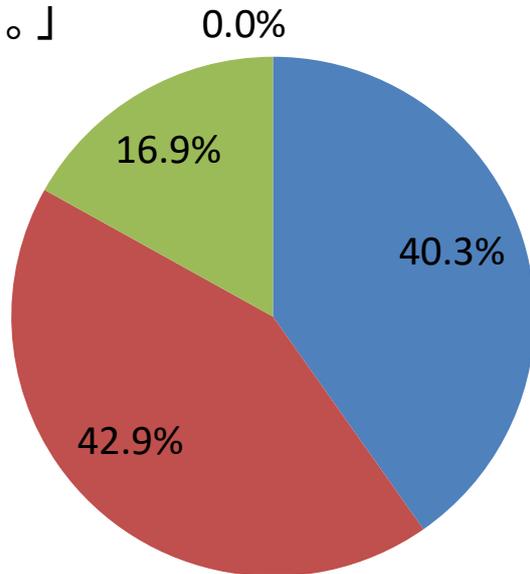


豊かな自然の継承

Q2 「他の島と比べても魅力ある自然にあふれていると思う。」

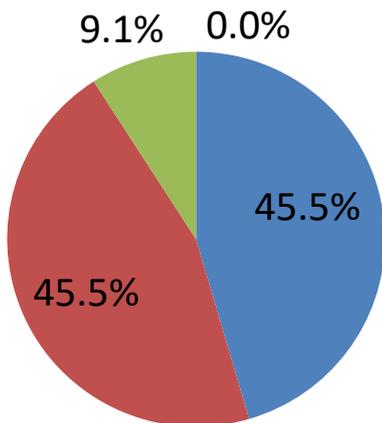
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

与論島全体



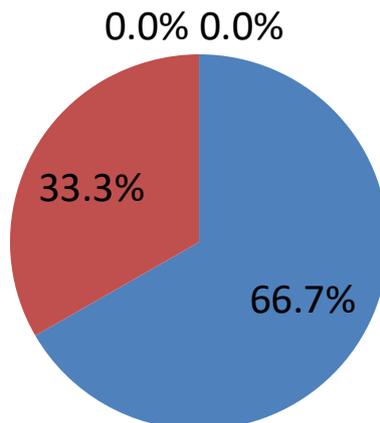
n=77

与論島10代



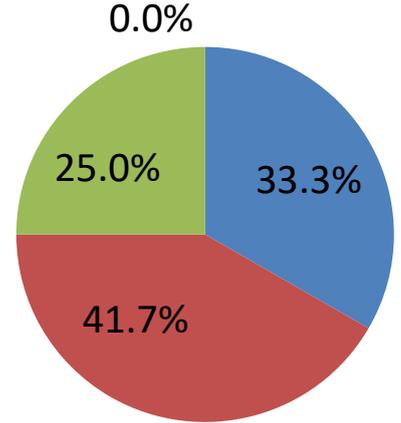
n=11

与論島20代



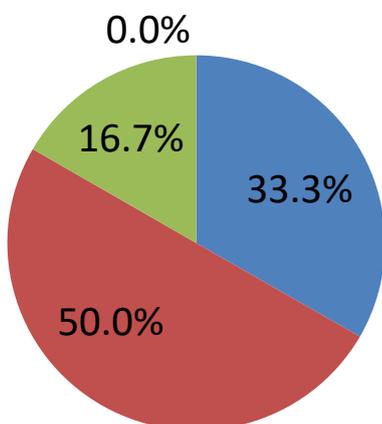
n=6

与論島30代



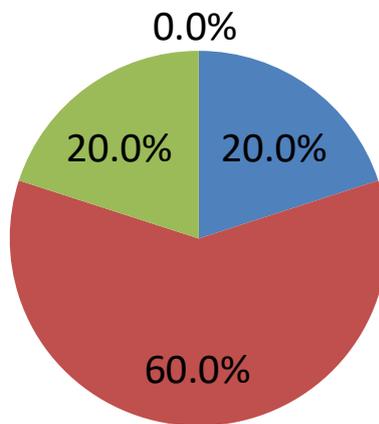
n=12

与論島40代



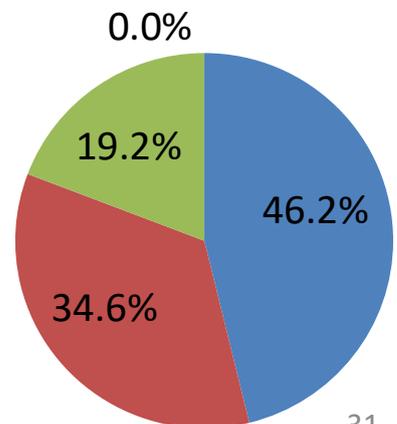
n=12

与論島50代



n=10

与論島60代



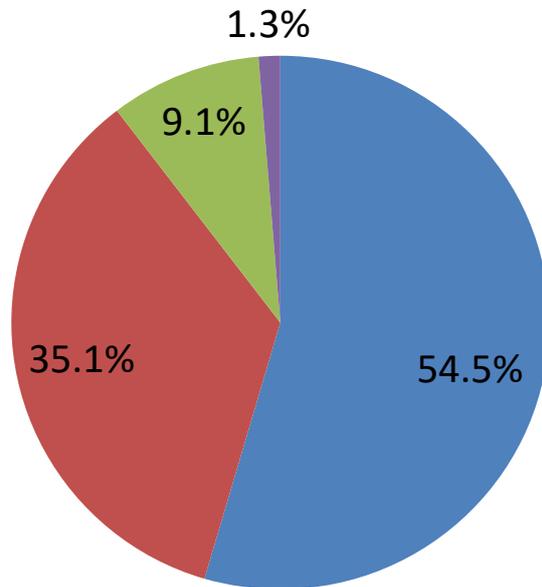
n=26

豊かな自然の継承

Q3 「自然とともに生きる島の暮らしを誇らしいと思う。」

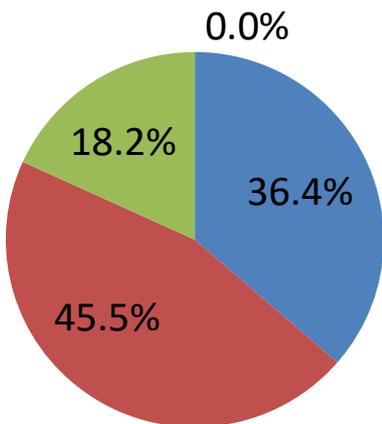
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

与論島全体



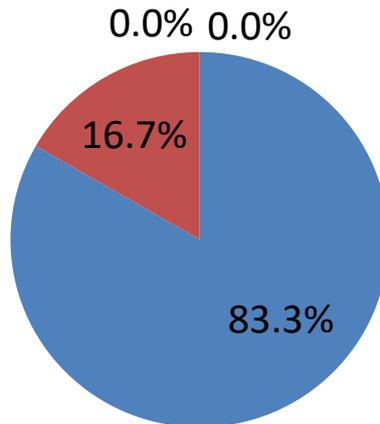
n=77

与論島10代



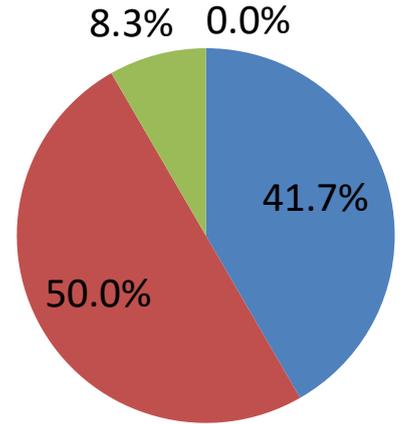
n=11

与論島20代



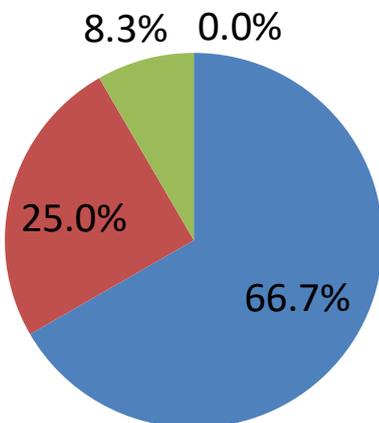
n=6

与論島30代



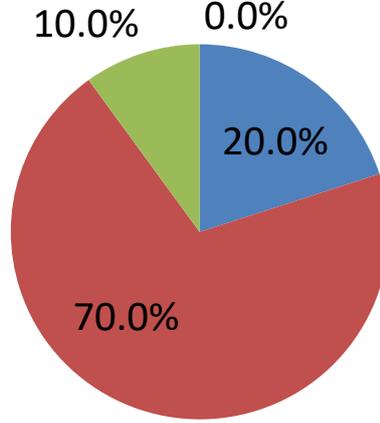
n=12

与論島40代



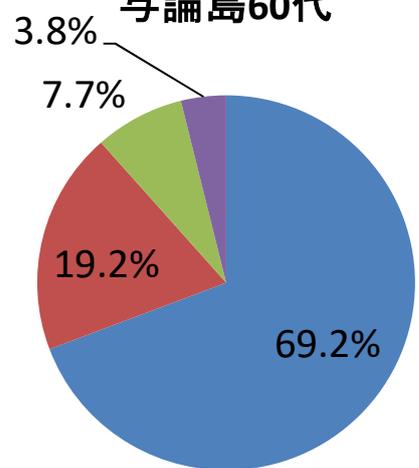
n=12

与論島50代



n=10

与論島60代

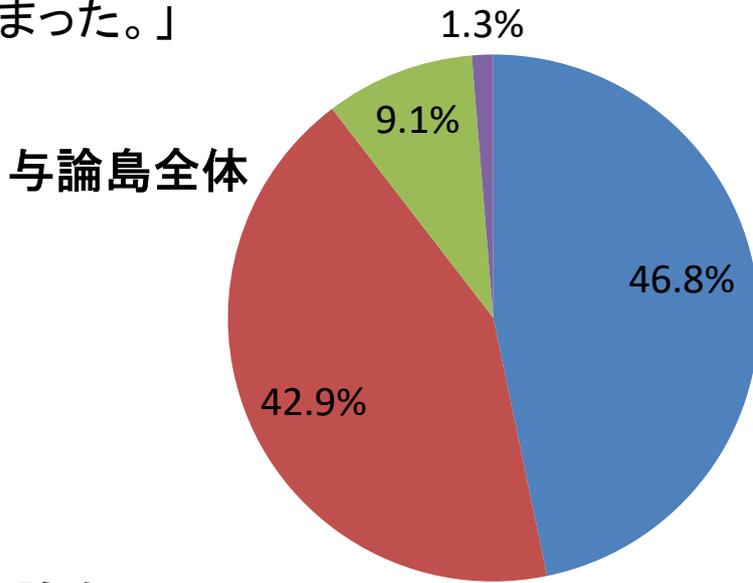


n=26

安全・安心で豊かな生活環境

Q1 「自然災害に対する備えについての意識が高まった。」

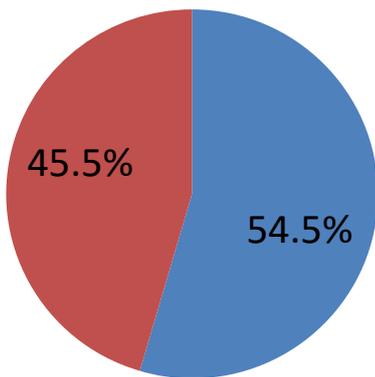
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入



n=77

与論島10代

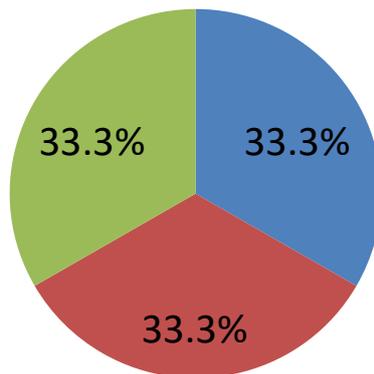
0.0% 0.0%



n=11

与論島20代

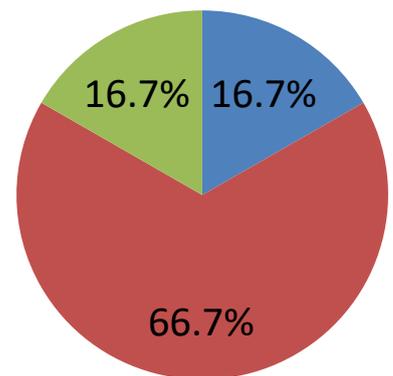
0.0%



n=6

与論島30代

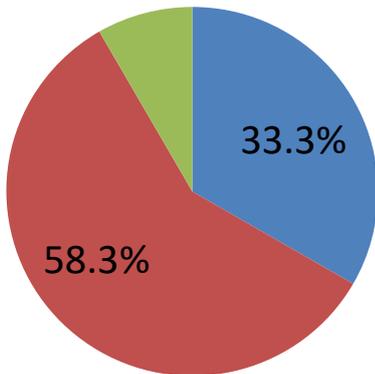
0.0%



n=12

与論島40代

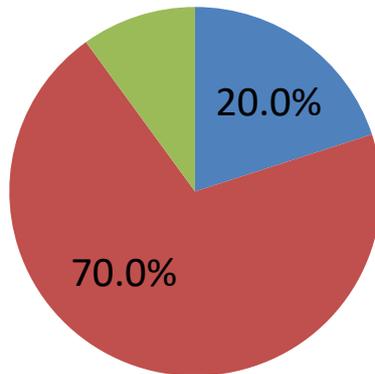
8.3% 0.0%



n=12

与論島50代

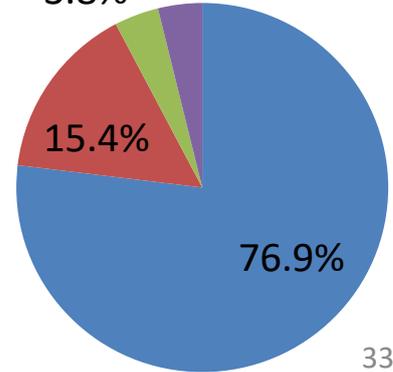
10.0% 0.0%



n=10

与論島60代

3.8% 3.8%



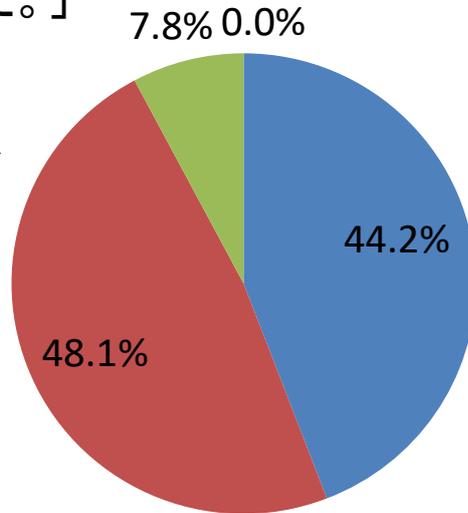
n=26

安全・安心で豊かな生活環境

Q2 「台風などが接近する際に早めの避難を心がけるようになった。」

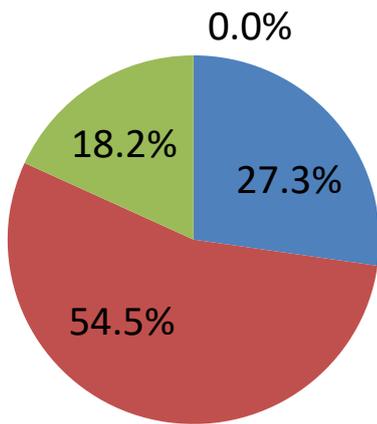
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

与論島全体



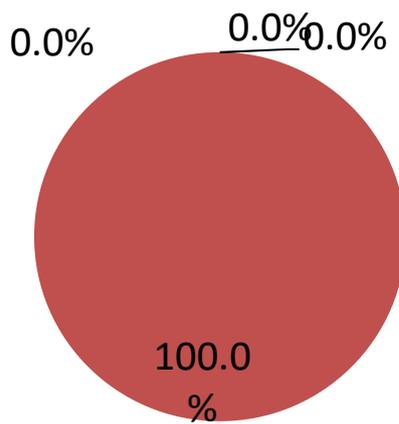
n=77

与論島10代



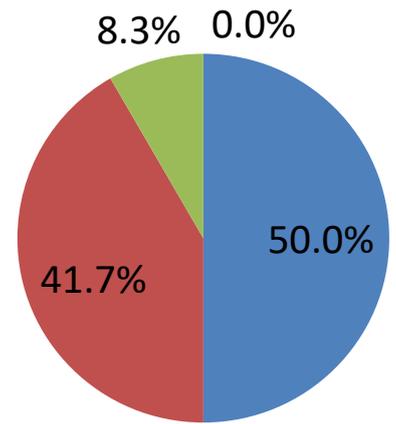
n=11

与論島20代



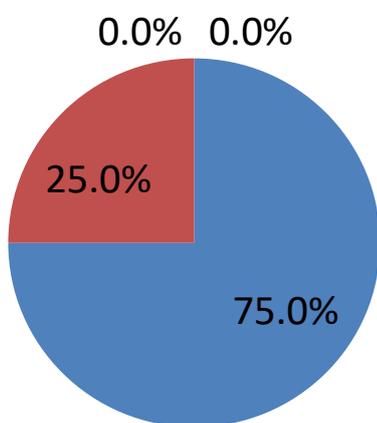
n=6

与論島30代



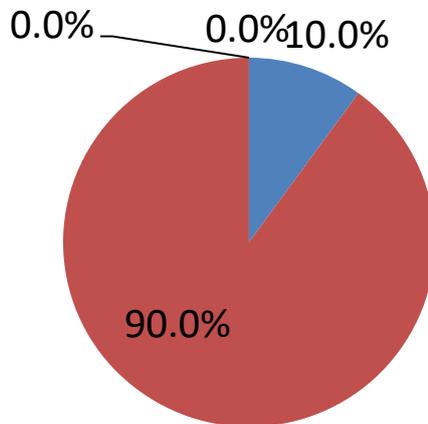
n=12

与論島40代



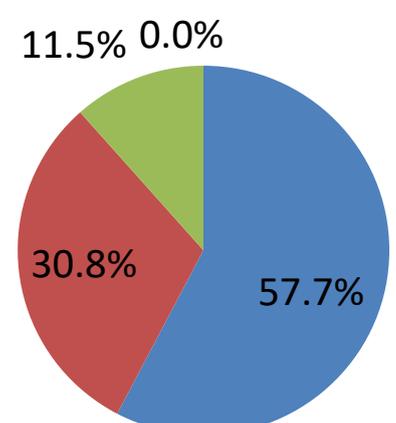
n=12

与論島50代



n=10

与論島60代



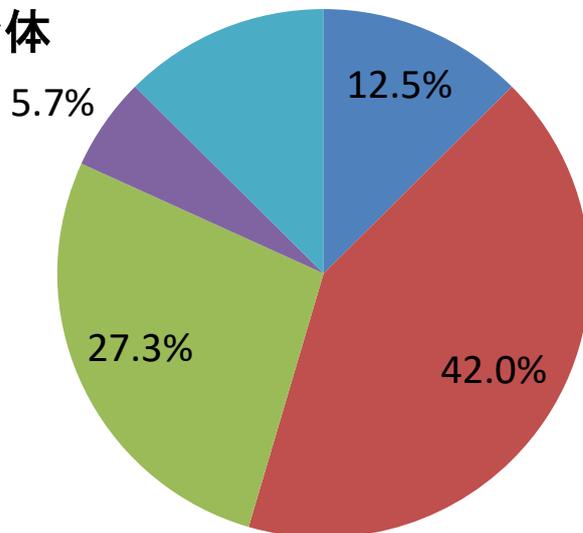
n=26³⁴

安全・安心で豊かな生活環境

Q3 「災害時の高齢者の避難支援など、地域における防災体制ができていると思う。」

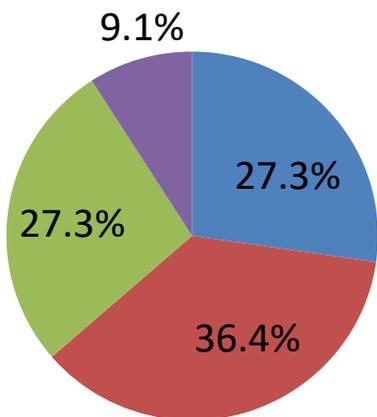
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

与論島全体



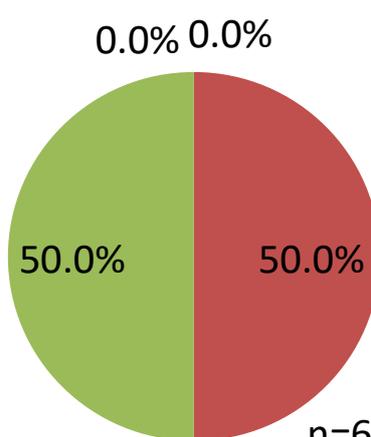
n=77

与論島10代



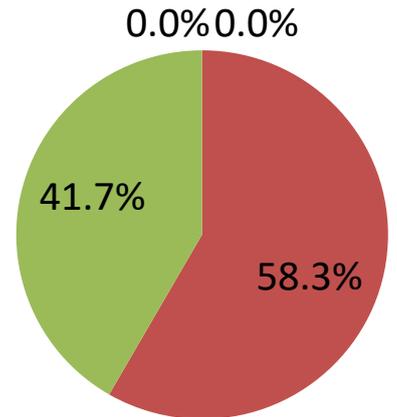
n=11

与論島20代



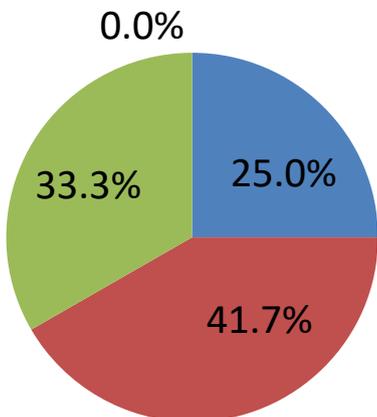
n=6

与論島30代



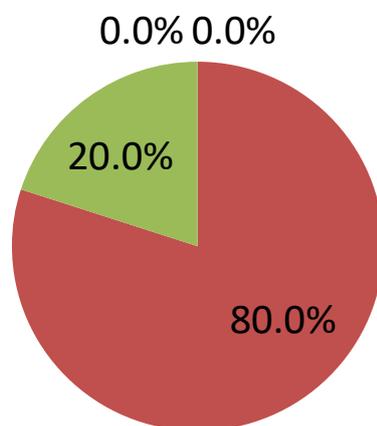
n=12

与論島40代



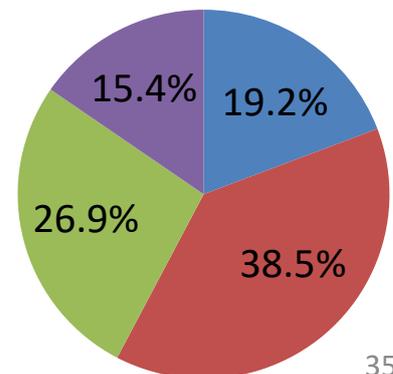
n=12

与論島50代



n=10

与論島60代



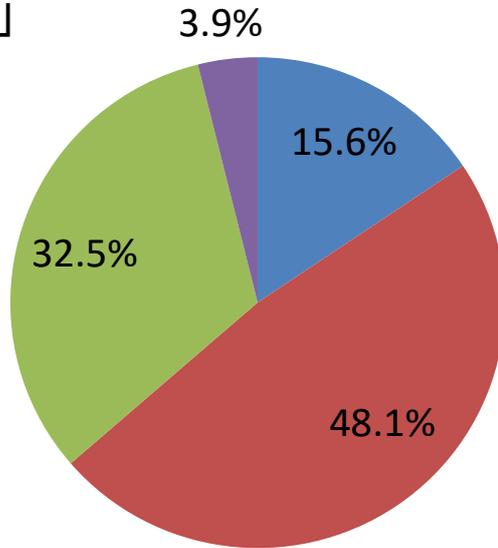
n=26

教育環境

Q1 「本土にも引けを取らない教育環境に恵まれていると思う。」

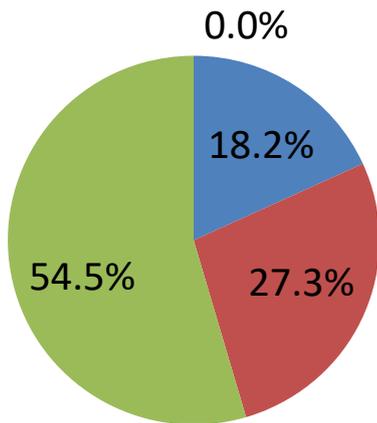
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

与論島全体



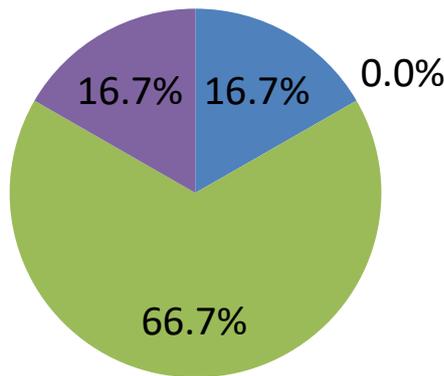
n=77

与論島10代



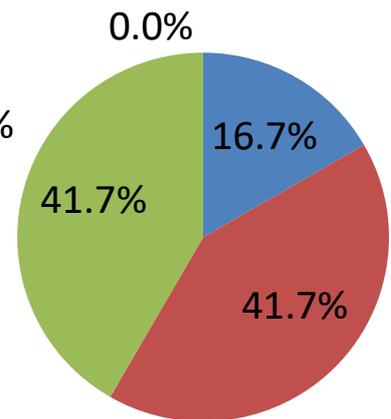
n=11

与論島20代



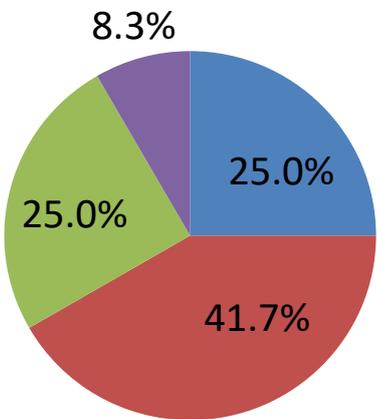
n=6

与論島30代



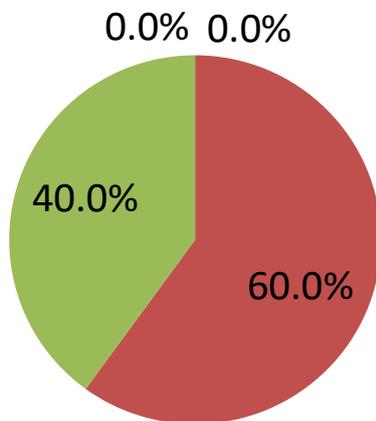
n=12

与論島40代



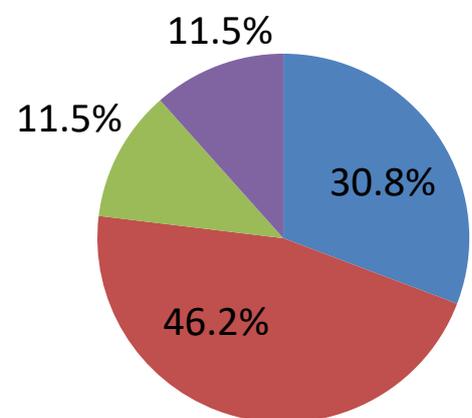
n=12

与論島50代



n=10

与論島60代



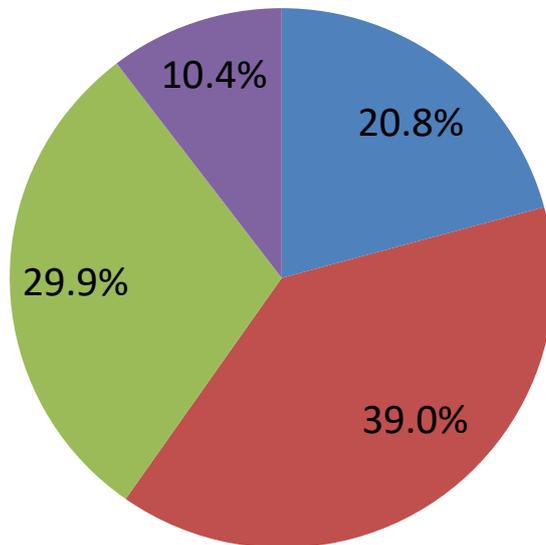
n=26

教育環境

Q2 「島外の学校より地元の学校に進学を希望する子どもが増えた。」

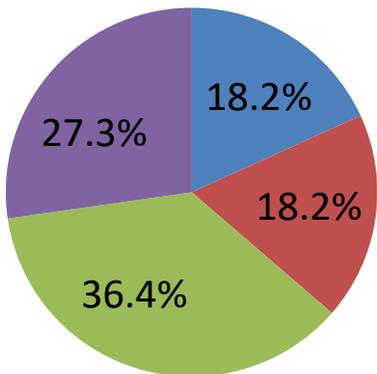
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

与論島全体



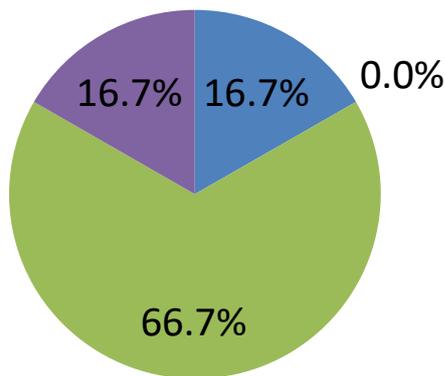
n=77

与論島10代



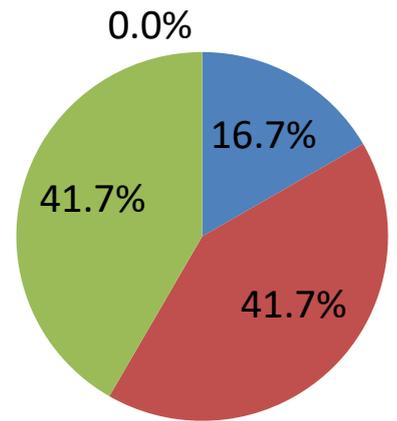
n=11

与論島20代



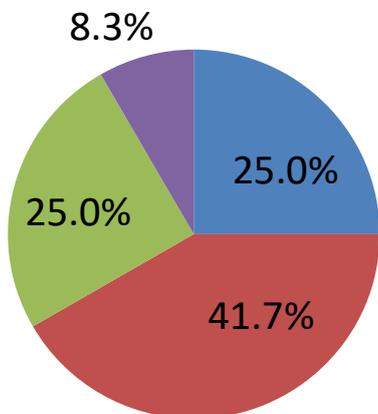
n=6

与論島30代



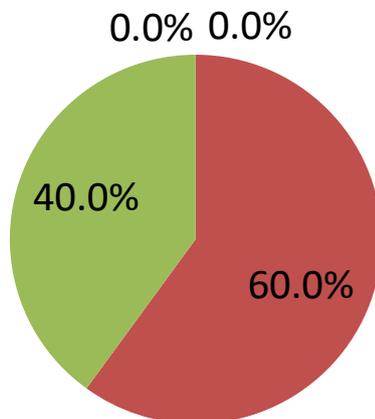
n=12

与論島40代



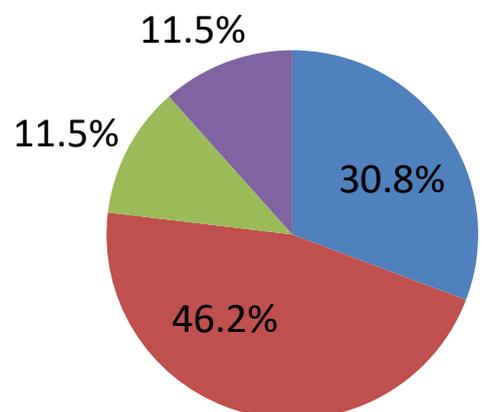
n=12

与論島50代



n=10

与論島60代



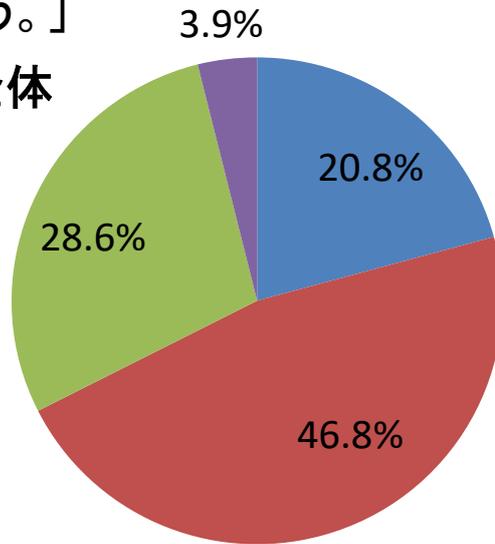
n=26

教育環境

Q3 「島の児童生徒が希望をもって学校生活を送っていると思う。」

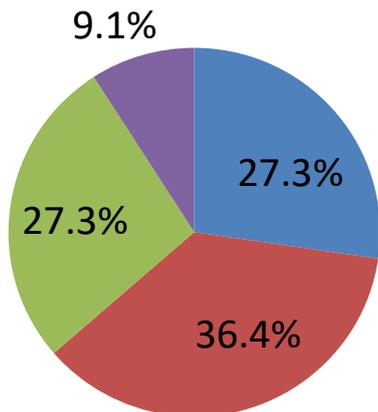
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

与論島全体



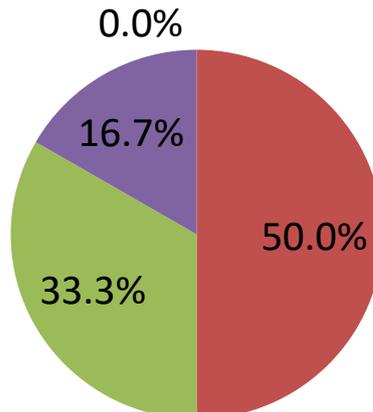
n=77

与論島10代



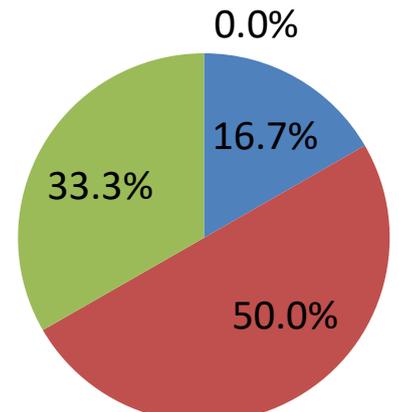
n=11

与論島20代



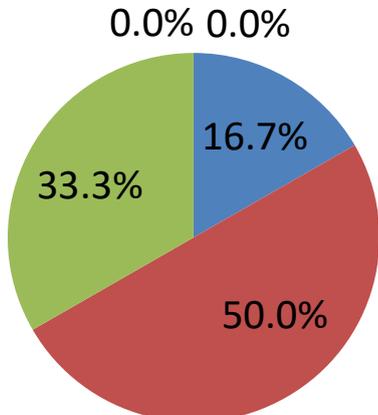
n=6

与論島30代



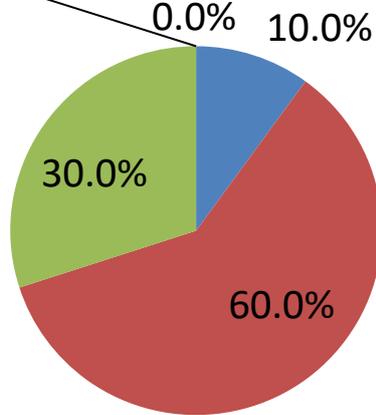
n=12

与論島40代



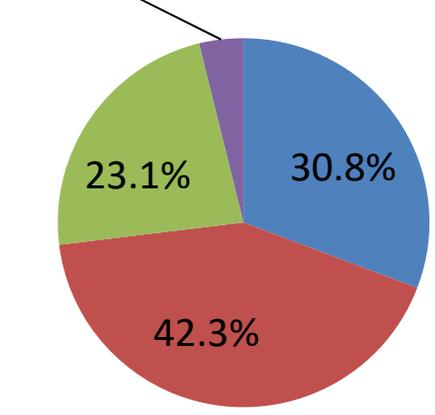
n=12

与論島50代



n=10

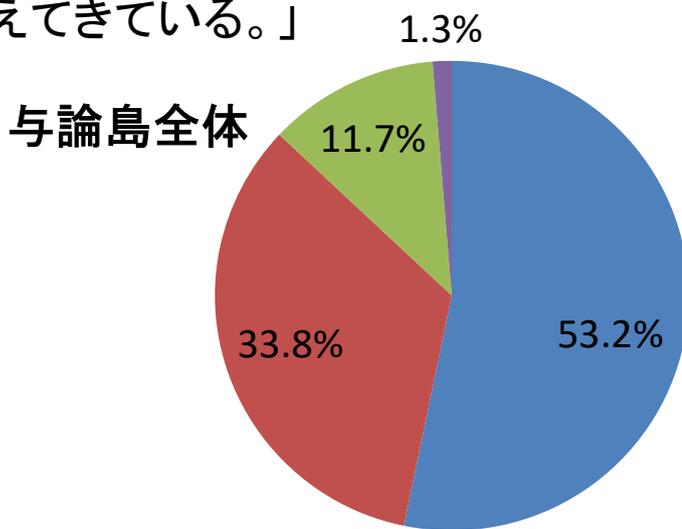
与論島60代



n=26

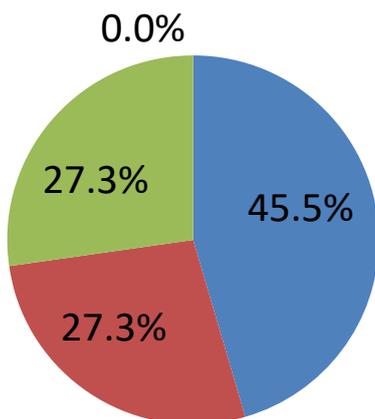
正しい情報発信とICT技術のある生活環境
 Q1 「「与論島を知っている」という島外の人たちが
 が増えてきている。」

- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入



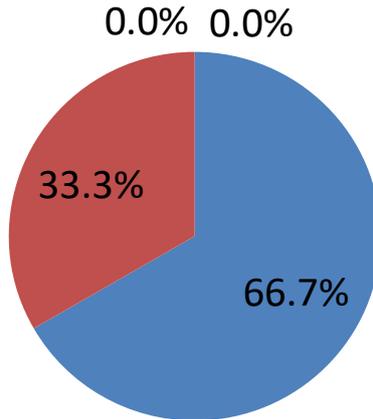
n=77

与論島10代



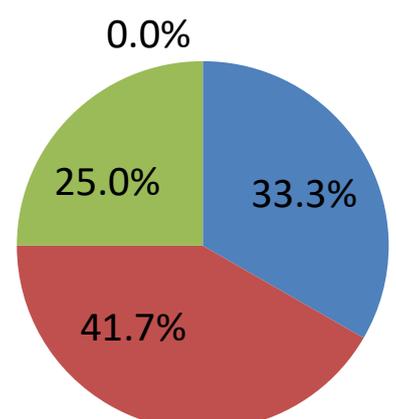
n=11

与論島20代



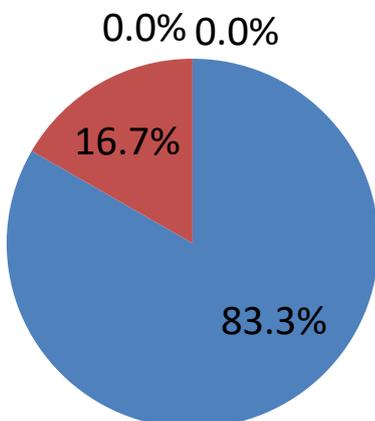
n=6

与論島30代



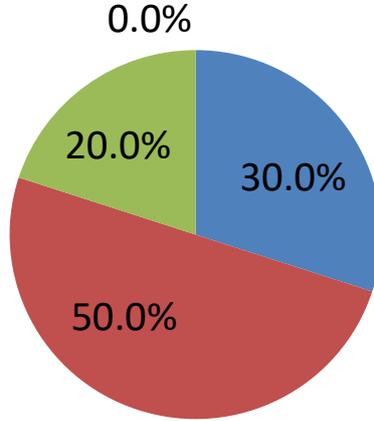
n=12

与論島40代



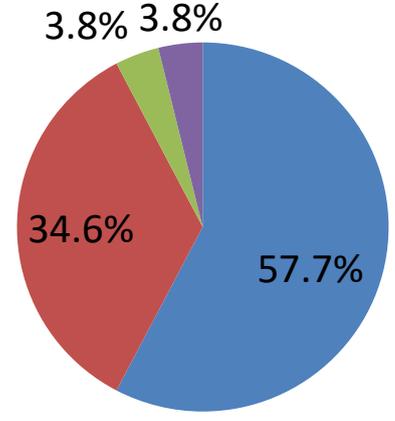
n=12

与論島50代



n=10

与論島60代

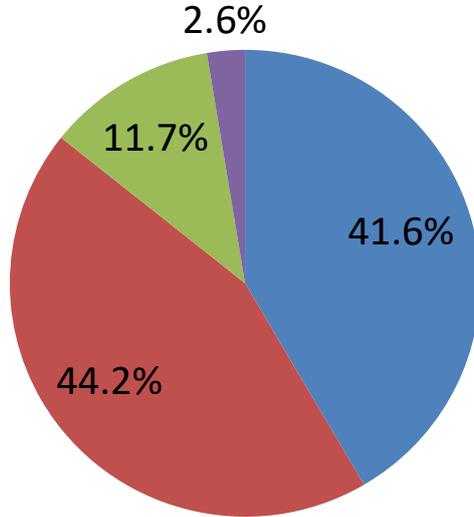


39
n=26

正しい情報発信とICT技術のある生活環境
 Q2 「周りにインターネット等を使って与論島をPRしているという人が増えた。」

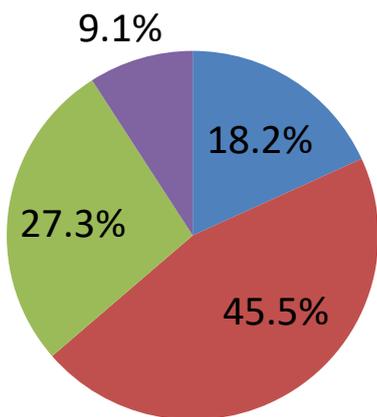
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入

与論島全体



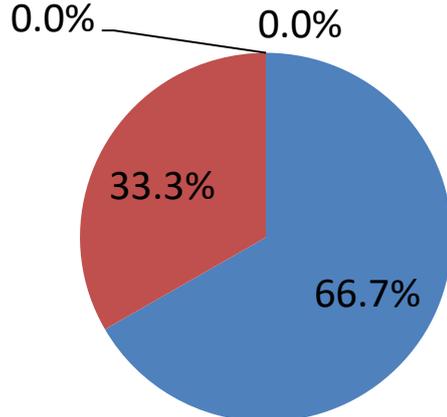
n=77

与論島10代



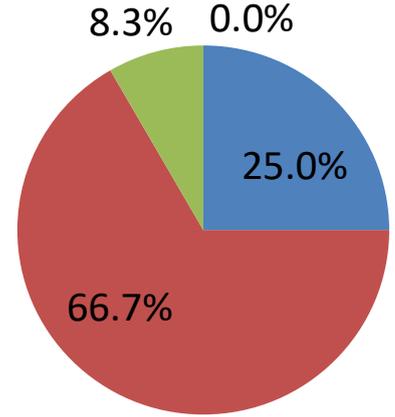
n=11

与論島20代



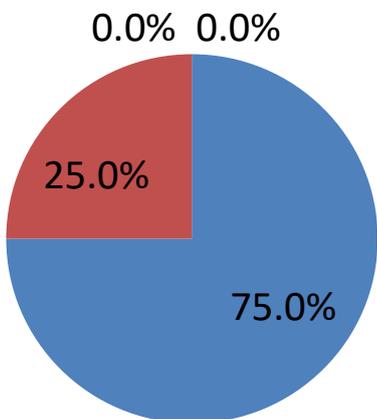
n=6

与論島30代



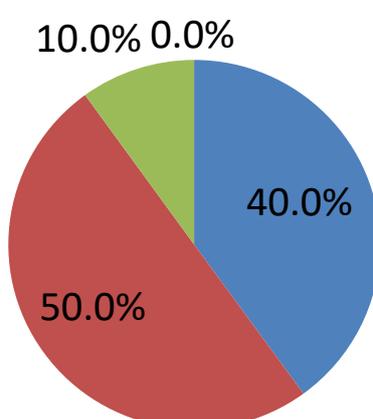
n=12

与論島40代



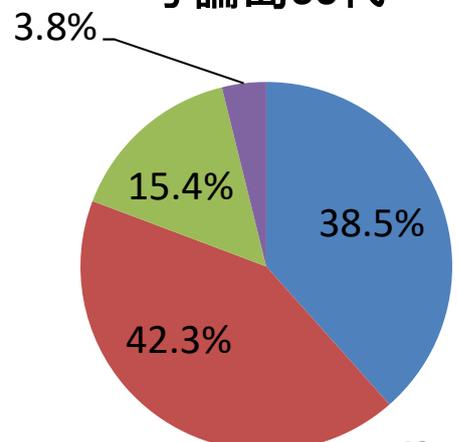
n=12

与論島50代



n=10

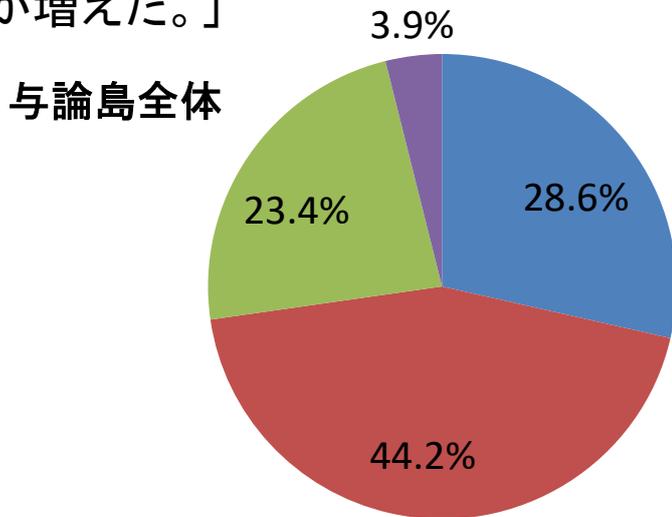
与論島60代



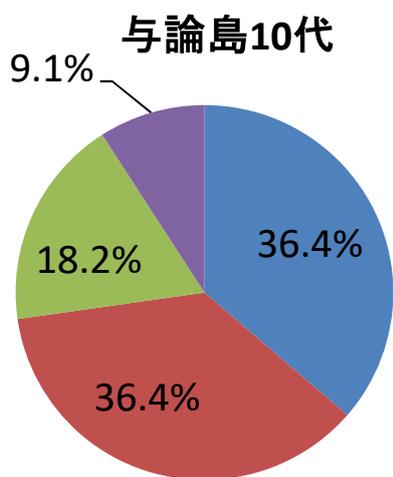
n=26

正しい情報発信とICT技術のある生活環境
 Q3 「パソコンやインターネットのことを学べる
 場所が増えた。」

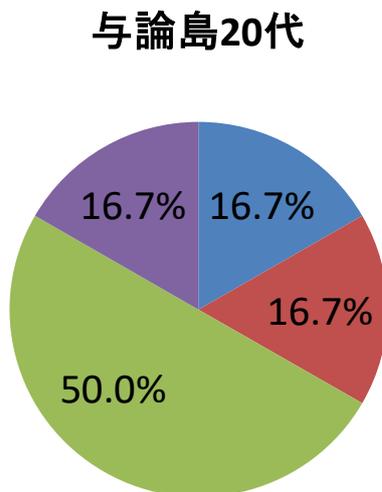
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- あまり思わない
- そう思わない
- 未記入



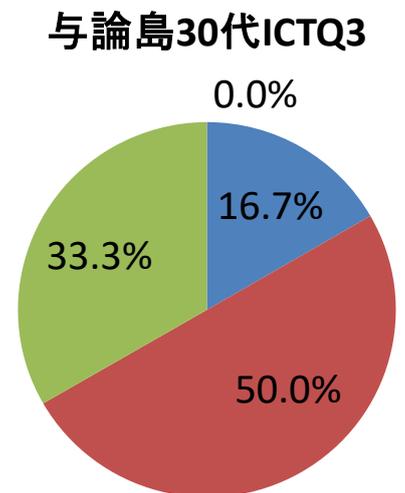
n=77



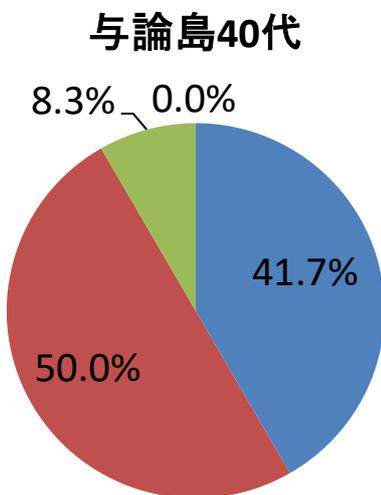
n=11



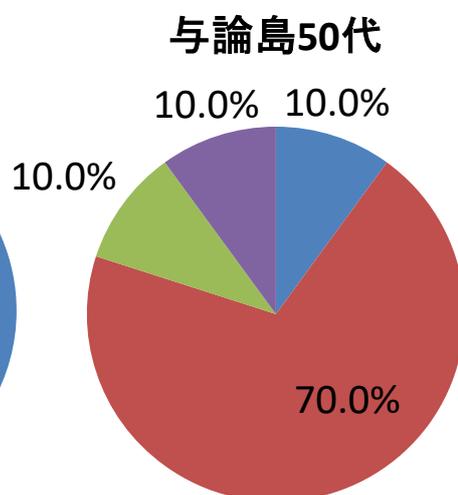
n=6



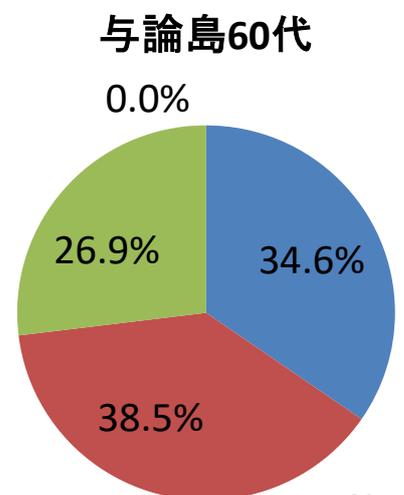
n=12



n=12



n=10



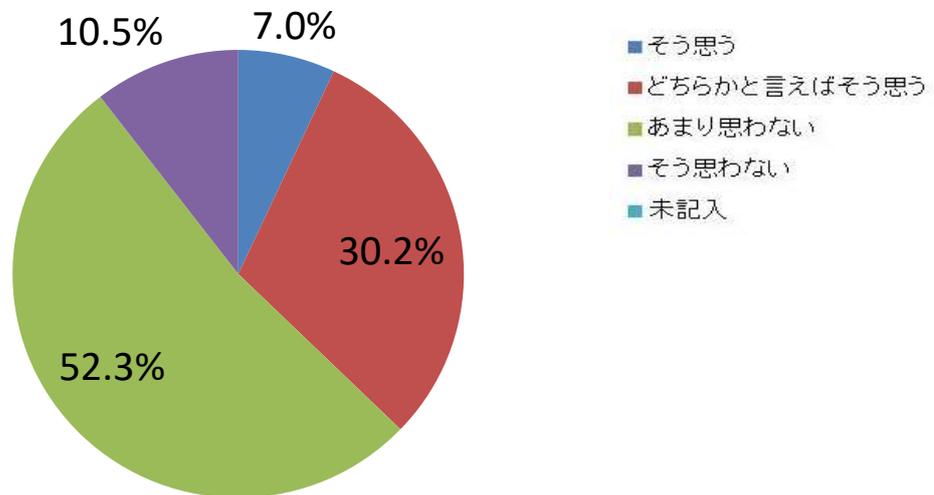
41
n=26

農業分野の個別質問

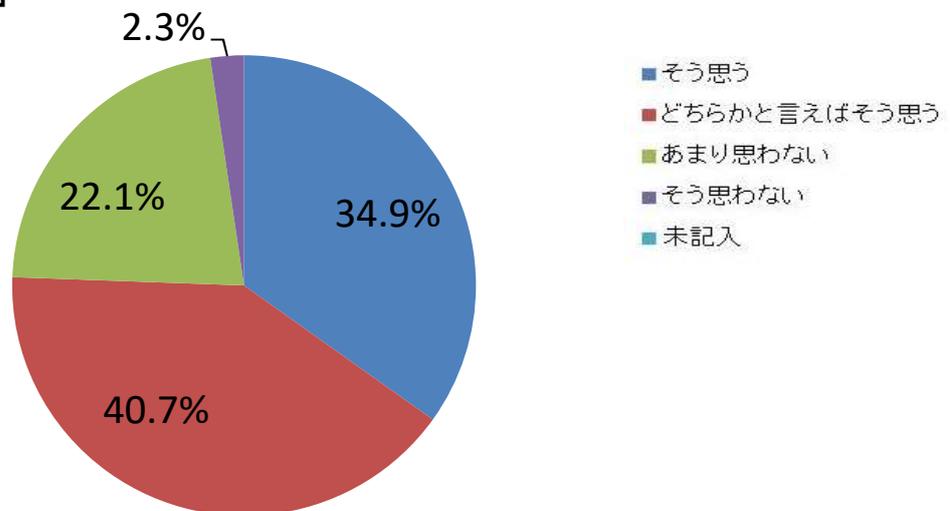
Q1 「主要農産物(サトウキビ・ばれいしょ・花き・肉用牛等)は何ですか？」

1.サトウキビ36件 2.タンカン15件 3.パッション12件 4.果樹9件 5.マンゴー8件 6.ばれいしょ 7.肉用牛5件 8.野菜4件 9.かぼちゃ3件 10.生産牛2件 11.花き、白ゴマ、里芋各2件 14.トウモロコシ いんげん トマト 鶏卵 サツマイモ えだまめ バナナ しいたけ 果物 じゃがいも 白ゴマ とうがらし すもも コーヒー 葉たばこ 各1件

Q2 「5年前と比較して、島の農業は活性化していると感じますか？」



Q3 「あなたは農業分野において新しいことにチャレンジしたいと思えますか？」



農業分野の個別質問

Q4 「チャレンジしたいことについて、具体的にお聞かせください。(複数回答可)」

- ・販路拡大 28件
- ・品質向上 27件
- ・新しい農産物への挑戦 25件
- ・設備投資 24件
- ・六次産業化 19件
- ・農業法人の設立 14件
- ・ICT導入 14件
- ・後継者育成 13件
- ・その他
 - ・新しい園芸作物に取り組みたい
 - ・スマート農業
 - ・道の駅作り・活性化につながる何か!!

Q5 「新しいことにチャレンジするうえで、課題と感じていることをお聞かせください。」

- ・年上の方々との考え方の違い
- ・入ってくる情報の少なさ。若者がおらず、地域として新しい事にチャレンジする勢いや行動力に欠けているので、その意識改革が課題。
- ・農協の仕組み
- ・農家が頑張っても、農協や関係機関の取り組み姿勢が変わらないと結局何も変わらないと思う。でも、僕はがんばりますけど!!
- ・資金面
- ・設備投資etcに資金がかかる為にもっと助成があると助かり、挑戦できるかと思います。
- ・土地(農地)の買収、耕作放棄地問題
- ・地権者不足など農業に参入したいと思う人材の拡大が必要かと思う。そのためには農業でも生活ができるように行政が支援策を講じてはどうかと思う。又は、企業が経営する方向も考えられないか？
- ・販路とPR不足、時宜農産物の有効活用。
- ・サトウキビで満足しているから・後継者がいなく、今の農産物を引き継いで行くのも難しく、共同で新しい物に取り組むのも困難である。

農業分野の個別質問

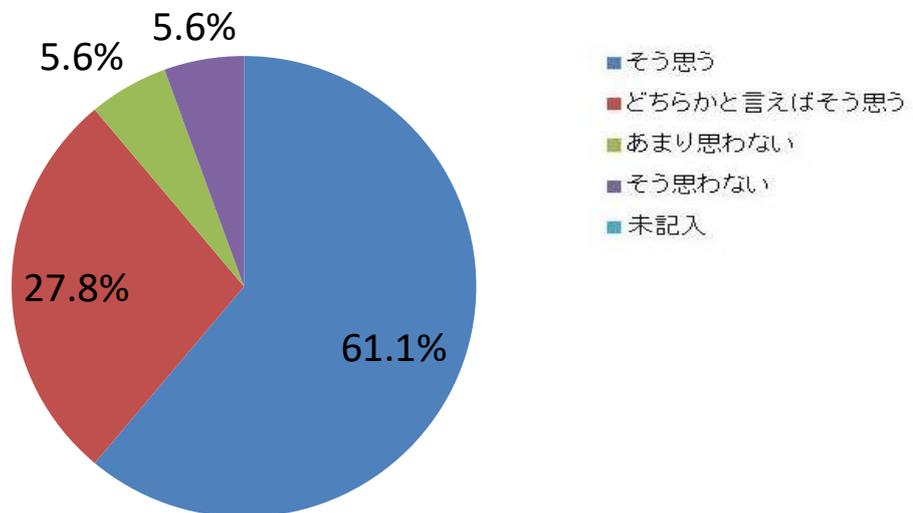
- ・資金の確保 ・面積を拡大したときの労力の確保(なるべく経験者)
- ・現栽培作物の安定した生産(収量、品質)
- ・資金・販路 ・後継者をいかにして育成するか。
- ・資金と集約化された農地
- ・資金面、土地の確保
- ・農地の基盤整備
- ・キビ以外に新しい作物を取り組む予定 資金、機材代
- ・所得安定に向けた取り組み必要
- ・新品目(熱帯果樹等の栽培)
- ・地域行事や役職多く時間がとれない
- ・輸送の際のコスト
- ・災害緊急時の対応
- ・品質向上、販路拡大などは一人一人が意識が大事な事だと思います。
- ・奄美の農産物向上のためにも行政も一丸となって検収を行ったりする事で意識改革に繋がっていくと思います。
- ・資金(設備投資に対する件)
- ・六次産業に対する地域の人々の意識
- ・作業時間の確保と人材
- ・最新の農業情報が欲しい(ICT、スマート農業、有機農業など。
- ・品質向上や販路拡大などの研修会へもっと参加したいです。
- ・後輩の育成
- ・共に勉強しながら取り組む人の不足・農業機械の高騰化(高級車同等)
- ・台風、鳥獣害、病虫害被害、輸送コスト
- ・金銭面
- ・後継者不足
- ・島民の向上意識
- ・資金調達や島の環境にあった農産物の選定に時間がかかる。資材、輸送費の高騰、人材不足がある・資金調達、喜界の購入、スマート農業の推進・資金が足りない
- ・生産者、製造業、販売業の共協をどのようにしていくか、一農家が6次産業化を全て行うのは難しいと思うので。
- ・資金、時間、土地・農機具等の購入
- ・人材の確保・専門的知識及び資金・資金調達・天候に作用されにくい、たばこ耕作

観光分野の個別質問

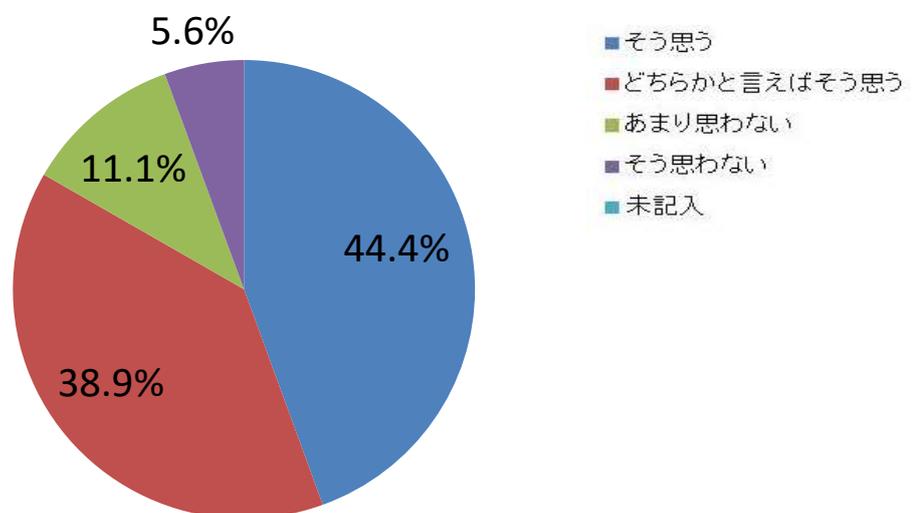
Q1 「あなたの業種は何ですか？」

- ・総合みやげ店 ・宿泊業 ・交通運輸、旅行
- ・サービス業 ・ コチンダホテル、東ホテル、島のサイクルズ。
- ・種類製造業・団体職員・小売業・お土産屋・マリン事業者
- ・ガイド・観光案内所

Q2 「5年前と比較して、島の観光産業は活性化していると感じますか？」



Q3 「あなたは観光分野において新しいことにチャレンジしたいと思いませんか？」



観光分野の個別質問

Q4 「あなたがチャレンジしたい内容について具体的にお聞かせください。」

- ・事業拡大、設備投資
- ・観光業の充実 観光分野での多角化。
- ・活動地域の拡大(奄美大島進出とか)
- ・CSRではなく、収益事業として環境問題に対応する。
- ・事業拡大と設備投資・ガイドスキルアップ
- ・マネジメント力のアップ・事業拡大
- ・モリंगा麺の乾麺作成に伴う設備投資
- ・島外に対してのアプローチの多様化
- ・設備投資・スキルアップ

Q5 「新しいことにチャレンジするうえで、課題と感じていることをお聞かせください。」

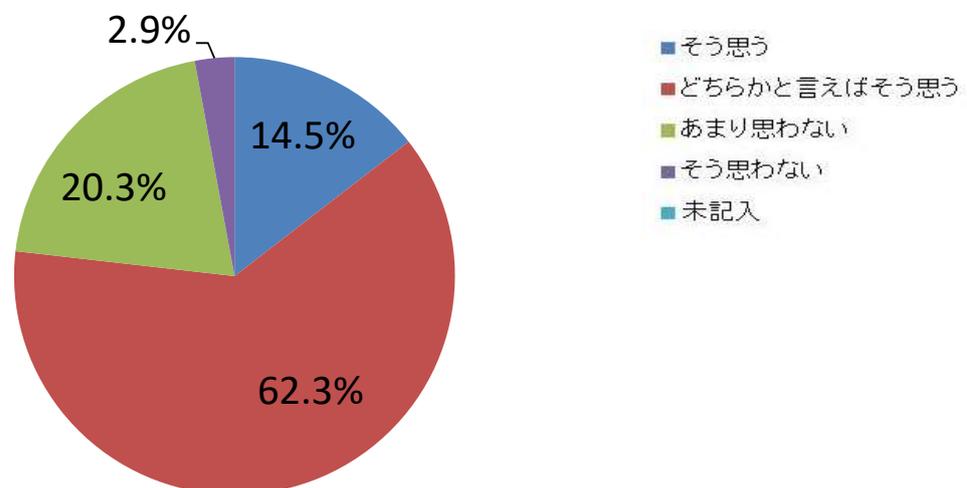
- ・容積率の緩和、建築コストの高騰、人手不足奄美観光ブームの再来と思われる今現在、過去のブームが去った時の検証の必要
- ・航空券の価格。航空路線の直通化(都市部)
- ・入込はふえていない(えらぶ)
- ・人手不足・新規事業を立ち上げるのに十分な観光客は来ていない
- ・データが少ない
- ・公共、3セク、補助を受けている組織が営利事業をすると、産業は衰退しかない
- ・運賃、人材不足・チーム作り
- ・資金、人材確保
- ・リアルに問題を考えられる場所
- ・賢い業者は島に対して夢、希望を持てなくなり、島外に出ていってしまう

情報分野の個別質問

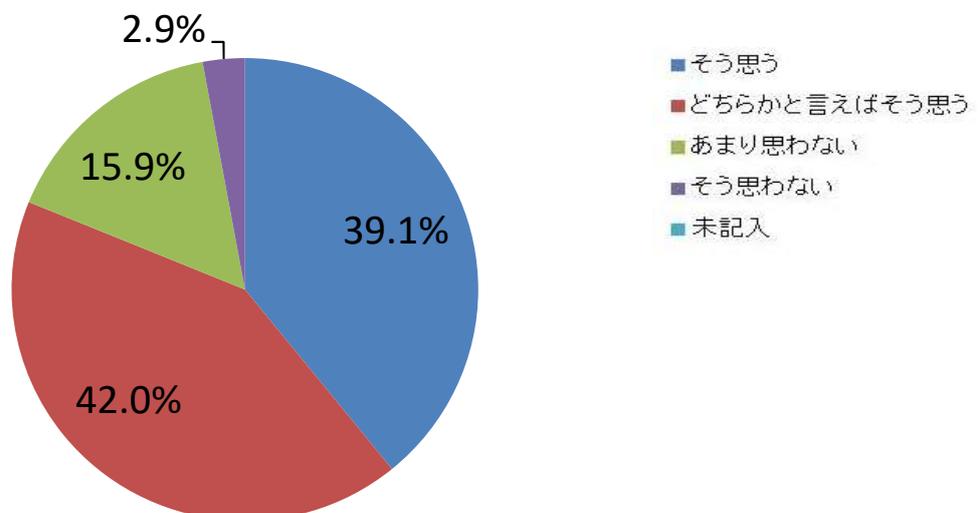
Q1 「あなたの業種は何ですか？」

・1.ソフトウェア開発 28件 2.IT 4件 3.情報発信 3件 4.SE2、メディア業、サービス業 各2件 7.専門学校教諭、コンピューター関連、情報サービス業、プランナー、パソコン指導等、映像制作、写真、DPTデザイン、ラジオ放送、コールセンター等、ウェブサイト管理、携帯電話販売、パソコンのサポート販売、特産品のネット販売など、デザイン制作、観光・移住定住・情報発信、PC系ハード販売、修理、ISP取次 各1件

Q2 「5年前と比較して、島の情報産業は活性化していると感じますか？」



Q3 「あなたは情報分野において新しいことにチャレンジしたいと思いませんか？」



情報分野の個別質問

Q4 「あなたがチャレンジしたい内容について具体的にお聞かせください。」

- ・事業拡大に伴う設備投資
- ・鹿児島、沖縄間の離島をつなぐ海底ケーブルの誘致(NTT以外で複線化)
- ・スキルアップ
- ・島内の方がスキルアップを目指す環境の整備、カリキュラムや検定試験の実施。ITに限らずネットを通じて実施可能な試験会場の設置。スキルアップのために利用可能な補助金の案内やコンサルティング
- ・人材育成
- ・AIやIoTなどのIT系のはやり分野の開発を試してみたい
- ・クラウド、AI等新しい情報分野のスキル取得
- ・スキルアップを行った上での事業拡大
- ・設備投資
- ・個人のスキルアップ、ビジネススキル(フリーランスで働けるよう)
- ・自身のスキルアップはもちろん、情報分野に疎い人達に教えられるようになりたい。
- ・業界拡大、技術者増、若手を島に戻す活動
- ・事業拡大、内地への進出島内IT人材のスキルの底上げ、単価上昇
- ・スキルアップにつながる資格取得・スキルアップ(AI)、対人スキルの周知
- ・ディープラーニングを学んでみたい
- ・ITに関するリテラシーを高める
- ・街角でお年寄りや子供たちが集えるネットカフェ的な場所を提供し、PCやインターネットの困ったを助ける事
- ・You Tuber
- ・地域創生、集落を盛り上げるような事業
- ・スキルアップ、広告等での周知
- ・安定した受注元の確保
- ・アプリ開発
- ・当該企業との連携
- ・私がチャレンジしたいとは思いませんが、島出身の若者がチャレンジできる環境があればと思う。
- ・ネットショップのリニューアル
- ・他分野との連携
- ・県内外へ向けた観光PRの拡大
- ・商品開発、フリースペースや宿泊施設の運営、ロバ牧場
- ・サポート対応能力の向上(雇用)

情報分野の個別質問

Q5 「新しいことにチャレンジするうえで、課題と感じていることをお聞かせください。」

- ・公共団との連携
- ・島内の需要と供給をつなげる情報共有の場
- ・資金源
- ・設備不足
- ・会社のバックアップ
- ・試験管認定や海上認定を得るための費用
- ・島内のニーズの把握
- ・費用と時間
- ・後継者育成、学生人材確保

(私が感じたのは奄美ではリーマンショック後、多くの企業が新規採用をひかえざるをえない状況になってしまいました。今までは長い目で見てきた人材育成を後回しに。若年層が空洞化し、後継者が育っていない企業が数多くあると実感しています。)

※会社は毎年成果(売上)が必要なので、後回しになる状況は十分理解しています。別の市町村では通学日の補助などあり、人口流出の抑制及び移住学生の増加を図っております。

- ・プログラミングは、インターネットさえあれば、いつでも始められると思うので、特に課題とかはないと思います。
- ・個人的に学習をしていると、時間が掛かるのでセミナー的な講習が有ると良い。
- ・教育への投資
- ・周りの環境
- ・経験の少なさ
- ・wi-fi環境
- ・精神系の病気を患っている。
- ・市内の病院では完治に至っていない。
- ・情報分野は、日々更新が早いため、自信が古い知識のままでいないよう常日頃から勉強していく。
- ・失敗を恐れてしまい、とりかかるまでに時間がかかってしまう。
- ・奄美の産業、動向、将来性、活躍する企業に関して、市としてのPRが足りない。
- ・時間がない!

情報分野の個別質問

- ・メンバー間の意見の違い 集約
- ・島の人には内地のIT事情、ITスキルのレベルを知らなすぎる。島外のエンジニアの交流や講演会があるとよい。また、国家資格(IT系)をとるにも本土まで行く交通費、宿泊費がかかるので、だれもとろうとしない。補助があるとよい。研修なども同様。最新のITに触れる機会をつくりたい。
- ・コミュニケーション(改善中。)
- ・知識不足
- ・自分の時間を作ることが難しく、なかなか一人で勉強することができてない。
- ・関わる人のポジティブを引き出す
- ・自分のスイッチがなかなか入らない
- ・戦略の一貫性に欠ける。
- ・共通のビジョンテーマがない。
- ・場所の確保と費用捻出
- ・世代間、業種間の交流・意識の合わせ方
- ・本土では、大小それなりの企業に属すれば専門職として働けますが、島ではそういった企業がないのでスタートしようとするば全てを個人で進めなければならない点が難しいと感じています。技術職出身が営業、起業全てを企てるというのは、経験がないのですごくハードルが高い。私自身も5年くらい前から考えつつ、この1年でようやく動き出したところです。同業種で動いている方をクチコミで知ったりしますが、そういったネットワークがあると新しい技術をお互いに交換したりできて良いなと思います。
- ・発想力、行動力がない
- ・情報端末の入手
- ・同業種が少ない・書籍が充実した書店、図書館がない為、学びたいまとまった情報へのアクセスに時間がかかる。
- ・観光資源の少なさ
- ・相談・情報交換する場が少ないように感じる。
- ・時間の使い方
- ・営業品目で新しい分野にチャレンジし実現できたものの、これまでの業務が減ったわけではないので、忙しくなってしまう、サポート系の業務(修理・トラブル対応)でお客さんに不便をかけてしまっている。スタッフを増やして対処したいが、適切な人材が見つからない。

～アンケートコメント一覧～

- 若い人達が帰ってきたのを見ますが、活発になっているとは思わない。
- 若者が目指す夢が少ない気がします。
- 結の心こそが奄美の宝だと思う。
- 設問が具体的ではないので、どう答えたらよいか迷う。
- 年金生活でのくらしは余裕がなく、声をかけるくらいが精一杯です。
- Dreams Come True度とは何か?わからないのでDreams Come True度とは関係なく記入しました。
- このアンケートを理解できない
- えー!!これだけで"DreamComeTrue度"が測れるんですか???
- 定年退職で9年前に帰省しましたが、その後は元の会社の顧問として、週1回勤務し、他は絵を描いたり野菜を作ったりしています。
- 最近の子どもたちはとても"優しい"心を持っている。でも、物が豊かで昔のようなハングリー精神でチャレンジしようという気概のある子が減っている気がします。大人がもと楽しく誇りをもって仕事している姿や地域活動も一生懸命がんばる姿を見せたいと思います。大人っていいな!!と夢を持たせることのできる大人でありたいです。
- まだ半年しか住んでいないため分かりません。
- 奄美がさらによくなることを願ってます。
- ありがとうございます。
- よりよい地域・環境になりますように!